

東京放射線

2015年6月号

Vol.62 No.729



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

<http://www.tart.jp/>

5月号綴じ込み

“書面表決” 投函のお願い

連
載

第10回「Fracture-Cross Search-」

会
告

公開講座のお知らせ
第13回ペイシエントケア学術大会
平成27年度診療放射線技師のための「フレッシュャーズセミナー」
第46回日暮里塾ワンコインセミナーへ学術教育が行く／入会促進
第66回定期総会開催について（招集再通知）

巻
頭
言

mission-vision-value

白木 尚

スローガン

一、チーム医療の推進
二、地球環境と調和した医療技術の向上
三、生涯教育・専門教育の推進

2015年 JUN CONTENTS

目次

巻頭言 mission・vision・value	副会長 白木 尚	4
会告1 公益社団法人東京都診療放射線技師会 第66回定期総会開催について（招集再通知）		5
会告2 平成27年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」（第47回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催）	学術教育委員会	6
会告3 第13回ペイシエントケア学術大会	学術教育委員会	8
公開講座のお知らせ		
会告4 第46回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞	学術教育委員会	10
会告5 平成27年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」		11
会告6 平成27年度第1回業務拡大に伴う統一講習会（南関東）		12
会告7 平成27年度城東支部研修会	城東支部委員会	14
会告8 第48回日暮里塾ワンコインセミナー	学術教育委員会	15
会告9 第14回サマーセミナー	学術教育委員会	16
お知らせ1 学術教育委員会からのお知らせ	学術教育委員会	17
お知らせ2 地球環境保全活動 クリーン日暮里21（日暮里駅前清掃活動）	第5地区	18
お知らせ3 東放技会員所属地区のご案内	情報委員会	19
連載 誌上講座 第10回「Fracture -Cross Search-」	森 美加	20
こえ		
・「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」に参加して	加藤仁規	27
・「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」に参加して	浅野翔太	28
・平成26年度 城西支部研修会印象記	北川阿紀子	29
・第1地区研修会「上部消化管撮影の基礎」に参加して	瀬川 臨	30
NEWSひろい読み		31
パイプライン		
・第19回 MASTERS COMMUNITYセミナー		33
・平成27年度 東京都がん検診センター マンモグラフィ研修会（読影補助編）		34
・平成27年度 第1回胃がん検診X線撮影従事者講習会		36
・超音波画像研究会 第240回定例会 第12回ワンバイツール講習会		38
・第32回中央医療技術専門学校同窓会総会・中央放射線学会		39
平成27年度第1回理事会報告		40
平成27年3月期会員動向		44

Column & Information

・お詫びと訂正	18
・公益社団法人東京都診療放射線技師会 第66回定期総会 準備委員・職員名簿	26
・イエローケーキ	43
・「東京放射線」7・8月合併号のお知らせ	45
・学術講演会・研修会等の開催予定	46
・求人情報	47

巻頭言



「mission・vision・value」

副会長 白木 尚

企業戦略を描く場合や、会社としての姿勢・行動を見直し、組織課題を解決する際に考えるべき視点として、「ミッション」と「ビジョン」と「バリュー」という言葉が使われます。この3つの言葉にはさまざまな表現の仕方があり、また、その定義もさまざまです。

例えば、このように訳されていることが多いのではないのでしょうか。

ミッション ⇒ 使命、目的、役割、存在意義など

ビジョン ⇒ 目標、夢、志、方向性など

バリュー ⇒ 価値観、あり方、姿勢など

このようにさまざまな定義があるために、企業や人によって独自の解釈で決められているそうです。また、マネジメント研修等ではわかりやすく区別するために「社会」と「組織」、「WILL（意思）」と「MUST（義務）」という2つの軸で4つの領域に分ける考え方があるそうです。

その組織や人が、

- | | | |
|------------|-----------------|----------------------|
| ①「実現したいこと」 | = 「社会」 × 「WILL」 | （社会に対してこうしたいという目的） |
| ②「なりたい姿」 | = 「組織」 × 「WILL」 | （組織としてこうなりたいという状態） |
| ③「あるべき姿」 | = 「組織」 × 「MUST」 | （組織としてこうあるべきという姿勢） |
| ④「やるべきこと」 | = 「社会」 × 「MUST」 | （社会に対してやらなければならない活動） |

と分けるとすれば、

- ①ミッション ②ビジョン ③バリュー ④事業内容 と言い換えることができます。

本会に当てはめるなら、平成27年度の事業計画案より以下のとおりとします。

- ①放射線検査・治療技術の質の確保と都民の健康および医療、ならびに保健の質の維持発展に寄与すること
- ②チーム医療を推進し、国民及び世界に貢献する診療放射線技師の育成をすること
- ③高性能化・多様化する医療機器、高度化する医療技術を学ぶ機会を供するとともに、エビデンスに基づいた医療技術を発展・普及すること
- ④実際に各委員会で計画している事業を確実に実施すること

「mission・vision・value」本会はミッションにしっかり目を向けて、打ち立てたビジョンに向かってしっかりと事業を推進していくことを、6月27日（土）に開催する第66回定期総会において説明いたします。ぜひともご出席いただき、共に進めていきたいと思っております。

本年は診療放射線技師職において大きな変革の年となりました。4月1日から施行された、いわゆる診療放射線技師の業務範囲の拡大について、厚生労働省医政局からの留意事項として「公益社団法人日本診療放射線技師会が実施する研修を受ける必要があること」と具体的に示されました。その第1回統一講習会は全国に先駆け、間もなく東京で開催される予定で準備が進められています。修了者には厚生労働省後援修了証書およびJART修了バッジが授与されます。対応したカリキュラムで教育を受けた学生が卒業するまでに既卒者におかれては全員が修了されることがMUSTではないかと思っております。

将来さらに診療放射線技師職が進化するためのビジョンとなったはずです。

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第66回定期総会開催について（招集再通知）

本会定款第14条の規定に基づき、定期総会を下記の日程で開催します。つきましては、正会員の方々のご参集をお願い致します。また、やむを得ない理由のため総会にご出席できない方は、定款第18条に基づき、期日までに書面評決表の投函をお願い致します。

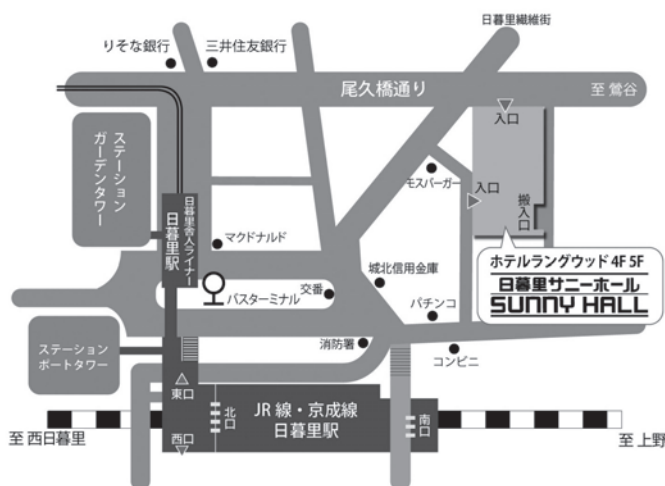
記

開 催 日：平成27年6月27日（土）
受 付：15時00分～
総 会：15時30分～
会 場：日暮里サニーホール
荒川区東日暮里5-50-5 ホテルラングウッド4階
Tel 03-3807-3211
交 通：JR日暮里駅南口より徒歩1分

議 事：第1号議案 平成26年度事業報告（案）
第2号議案 平成26年度決算報告（案）
平成26年度監査報告
第3号議案 平成27年度事業計画（案）
第4号議案 平成27年度予算（案）

以上

平成27年5月7日
公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 篠原 健一



お願い

1. ご出席の際は、必ず総会資料である会誌「東京放射線」5月号をご持参ください。また、「第66回定期総会議事の表決について」および「委任状」を同封いたしました。総会にご出席できない方は、必要事項をご記入の上、必ず投函をお願いします。
2. 定期総会議事について書面表決された方は、「委任状」へのご記入は不要です。
3. 本会告をもって招集通知と致します。多数の会員のご出席をお願いします。

平成27年度診療放射線技師のための 「フレッシューズセミナー」開催のお知らせ

第47回日暮里塾ワンコインセミナー「新入会促進セミナー」合同開催

主催 公益社団法人日本診療放射線技師会、公益社団法人東京都診療放射線技師会

このたび平成27年度診療放射線技師のための「フレッシューズセミナー」を開催いたします。
これは公益社団法人日本診療放射線技師会と公益社団法人東京都診療放射線技師会の共同企画であり、新人診療放射線技師を対象としたセミナーです。このセミナーの特徴は、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナーを学ぶだけではなく、診療に対応できるよう知っておくべき基礎知識の習得を目的として開催します。また同時開催として日暮里塾ワンコインセミナーを開催いたします。新入会促進セミナーとして好評をいただいているセミナーでフレッシューズセミナーと共通した部分が多く、合同開催することでより内容が充実したセミナーになると考えております。

今回は同じ内容で2回開催いたします。ご都合の良い方を選びご参加ください。

記

日 時：平成27年6月14日（日）8時50分～17時10分（受付開始8時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受講対象者：あらたに診療放射線技師として勤務する者を優先とする。

受 講 料：無料

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません。

ア）講習時間に対し、欠課の合計時間が1割を超えた場合

イ）欠課が15分を越えたコマが1つでもあった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修」カウントが付与されます。

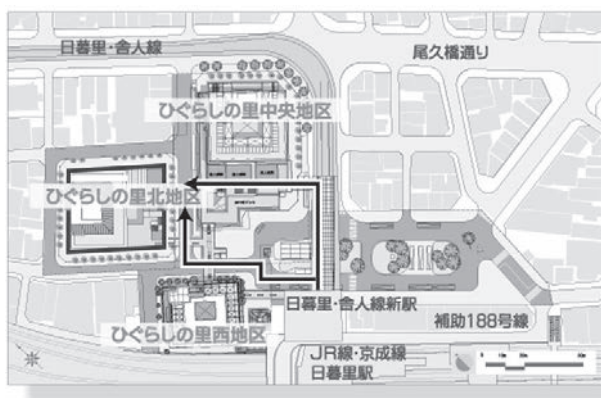
締め切り：平成27年6月7日（日）

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

プログラム

限	時 間	科 目	講 師 名 (所 属)
	8:50-9:00	開講式・オリエンテーション	
1	9:00-10:00	エチケット・マナー講座 社会人講座	大室 正巳（東京通信病院）
2	10:10～12:10	感染対策講座（講義・実習）	市川 重司（東放技理事・公立福生病院）
昼 食			
3	12:55～13:25	技師会活動紹介	野口 幸作（東放技理事・東京臨海病院） 市川 重司（東放技理事・公立福生病院）
4	13:25～14:25	医療安全対策講座	江田 哲男（東放技理事・東京都済生会中央病院）
5	14:35～15:35	胸部単純撮影講座	野口 幸作（日放技教育委員）
6	15:35～16:20	画像診断用解剖学講座 (X-P、CT、MR 画像を中心に)	市川 重司（東放技理事・公立福生病院）
7	16:20～16:50	入会案内	野口 幸作（東放技理事・東京臨海病院）
	16:50～17:10	閉講式	



第13回ペイシエントケア学術大会 テーマ「がん患者をサポートする医療者」

開催日：平成27年6月27日(土)

開催場所：日暮里サニーホール（ホテルラングウッド4階）

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

参加費：診療放射線技師1,000円 他職種および一般参加者 無料

主催：公益社団法人東京都診療放射線技師会

後援：東京都・荒川区・公益社団法人東京都看護協会・東京消化器内視鏡技師会
公益社団法人東京都臨床検査技師会・公益社団法人東京都歯科衛生士会

カウント付与：日本診療放射線技師会学術研修4.5カウント付与

以上

～プログラム～

- 9:55～ 主催者挨拶** 第13回ペイシエントケア学術大会大会長 篠原 健一
(公益社団法人東京都診療放射線技師会会長)
- 10:00～10:55 パネルディスカッションⅠ「がん検査をサポートする医療者」**
 1. 消化器内視鏡技師として求められる役割 さくらい消化器科内科 堀内 春美
 2. 臨床検査技師（尿素呼吸試験）として求められる役割 日本大学医学部附属板橋病院 荒木 秀夫
 3. 診療放射線技師として求められる役割（公財）東京都保健医療公社東京都がん検診センター 高嶋 優子
 座長 公益社団法人 東京都診療放射線技師会 学術教育委員 比内 聖紀、鳥井志真子
- 11:00～11:55 パネルディスカッションⅡ「がん患者をサポートする医療者」**
 1. がん看護専門看護師として果たすべき役割 順天堂大学医学部附属順天堂医院 中野真理子
 2. 管理栄養師（術後の食事管理）として果たすべき役割 東京労災病院 奥田 恵子
 3. 歯科衛生士（口腔管理）として果たすべき役割 東邦大学医療センター大森病院 久保田玲子
 座長 公益社団法人 東京都診療放射線技師会 学術教育委員 野中 孝志、徳間 信子
- 12:00～12:45 ランチョンセミナー**
「良質な消化管検査を支える検査器具、薬剤」
 1. 「二重造影撮影に適した高濃度低粘性バリウムの特性について」 カイゲンファーマ株式会社 西村 正生
 2. 「大腸CT用『エニマCO2』によるスムーズな腸管拡張」 堀井薬品工業株式会社 中堀 朋彦
 3. 「大腸CT前処置について」 株式会社伏見製薬所 安藤 伸夫
 座長 公益社団法人 東京都診療放射線技師会第3地区委員長 平瀬繁男
- 13:25～14:10 教育講演**
「胃がん検診から治療まで～バリウム検査の必要性と診療放射線技師の役割」
 講師 埼玉県立がんセンター 腰塚 慎二 先生
 司会 第13回ペイシエントケア学術大会副大会長 白木 尚
- 14:15～15:00 特別講演（公開講座）**
「カプセル内視鏡の現状と将来展望」
 講師 富士フイルムメディカル株式会社 内視鏡超音波事業本部カプセル販促G 森本 淳 氏
 司会 第13回ペイシエントケア学術大会大会長 篠原健一

<会場外 カイゲンファーマ(株)、伏見製薬(株)、堀井薬品工業(株)による消化管検査関連製品展示>

公開講座



第13回ペイシェントケア学術大会 テーマ「がん患者をサポートする医療者」

特別講演

一般の方・他職種は**無料**

「カプセル内視鏡の現状と将来展望」



富士フイルムメディカル株式会社
内視鏡超音波事業本部カプセル販促G

森本 淳 氏

会 期 : 平成 27 年 6 月 27 日 (土) 14 時 15 分～

会 場 : 日暮里サニーホール (ホテルラングウッド 4 階)
〒116-0014 荒川区東日暮里 5-50-5

参加費 : 診療放射線技師 1,000 円 一般および他職種 無料

後 援 : 東京都・荒川区

(公社)東京都看護協会・東京消化器内視鏡技師会

(公社)東京都臨床検査技師会・(公社)東京都歯科衛生士会

主催 公益社団法人東京都診療放射線技師会

第46回

日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞ 「ミエログラフィ」 ～造影検査からCT撮影まで～

第46回日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞の第2弾はミエログラフィを取り上げます。

ミエログラフィは整形外科領域で昔から行われている検査の一つです。検査内容は習得しているものの疾患に対する知識はやや不足している感があるかと思います。今回は検査の基本から症例など含め、幅広く解説を予定します。

多くの参加をお待ちしております。

19:00ー19:10 技師会紹介

19:10ー19:30 ミエログラフィの基礎（解剖、検査方法（透視））

公立福生病院 佐藤 靖高

19:30ー20:15 ミエログラフィのCT（CT検査および臨床）

東京都済生会中央病院 河内 康志

記

日 時：平成27年6月12日（金）19時00分～20時30分

場 所：東京都済生会中央病院 新棟7階 第1会議室 〒108-0073 東京都港区三田1-4-17

ア ク セ ス：赤羽橋駅赤羽橋口出口から徒歩約2分

芝公園駅A2出口から徒歩約6分

麻布十番駅3出口から徒歩約9分

受 講 料：診療放射線技師500円（当日徴収）、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724



平成27年度診療放射線技師基礎技術講習 「一般撮影」開催のお知らせ

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

このたび平成27年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」を開催いたします。

この基礎技術講習では公益社団法人 日本診療放射線技師会が定めた学習目標に沿った講義を行います。診療放射線技師として、そして医療の担い手として必要な基礎知識と技術を身につけ、医療及び保健、福祉の向上に努めることを目的としております。

今回の開催は全国的に一定レベルのセミナーを普及・拡大させ、全ての診療放射線技師が受講できる環境を整えるように計画されたものであります。また学習目標の理解度の判定として全講義終了時に臨床技能検定を実施します。多くの方の参加をお待ちしております。

記

日 時：平成27年7月12日(日) 9時00分～(受付開始8時30分～)

場 所：公益社団法人 東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会員3,000円、非会員10,000円(ただし、検定試験料1,000円を含む)

申 込 方 法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと

注) 東放技事務局および東放技HPからのお申し込みはできません

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません

ア) 講習時間(6時間)に対し、欠課の合計時間が60分を超えた場合

イ) 欠課が15分を越えたコマが1つでもあった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます

締 め 切 り：平成27年6月28日

プログラム

限	時間	科目	講師名/所属
	9:00～	開講式・オリエンテーション	
1	9:10～ 9:55	診断用X線装置・画像処理装置	安部 真治(首都大学東京)
2	9:55～10:40	撮影-1 胸部・ポータブル撮影	中西 章仁(杏林大学医学部付属病院)
3	10:55～11:40	撮影-2 腹部・骨盤	江田 哲男(済生会中央病院)
4	11:40～12:25	撮影-3 腹部・生殖器(造影含む)	野中 孝志(公立福生病院)
5	13:10～13:55	撮影-4 頭頸部・甲状腺	市川 重司(公立福生病院)
6	13:55～14:25	撮影-5 歯科・顎骨・口腔	本城谷 孝(日本大学歯学部付属歯科病院)
7	14:40～15:40	撮影-6 脊椎・関節・上下肢・軟部	工藤 年男(春日部市立病院)
8	15:40～16:25	注意点および検像	野口 幸作(東京臨海病院)
	16:40～17:10	臨床技術能力検定	
	17:10～	閉講式	



平成27年度第1回業務拡大に伴う統一講習会

主催：公益社団法人日本診療放射線技師会 実施：公益社団法人東京都診療放射線技師会

診療放射線技師法が平成26年6月18日に一部改正されました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の抜針・止血、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容が拡大しました。以上の業務を行うための条件として、医療の安全を担保することが求められています。この業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間にわたり実施することとしました。

本講習は厚生労働省と公益社団法人日本診療放射線技師会が検討したカリキュラムに従い、都道府県放射線技師会が講習会を運営し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。本会において今年度5回実施予定の1回目です。

記

日 時：平成27年7月18日（土）13時50分～17時30分（受付13時から）

平成27年7月19日（日） 8時25分～17時10分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：会 員 15,000円 非会員 60,000円

但し、各種講習受講者減免として

会 員 静脈受講者：13,000円 注腸受講者：5,000円、静脈注腸受講者：3,000円

非会員 静脈受講者：50,000円 注腸受講者：35,000円、静脈注腸受講者：15,000円

注）今回は、静脈注射（針刺しは除く）講習会受講者のみを受講対象とします

申 込 方 法：JART情報システム内のイベント申込メニューから申し込むこと

注）東放技事務局および東放技HPからの申し込みはできません

受講料振込等：申し込み後、日放技より振込み先の案内があります

講習会修了基準：次のいずれかに該当する場合は、修了とみなしません

ア）講習時間15単位（1単位50分）に対し、欠課の合計時間が45分を超えた場合

イ）欠課が15分を超えたコマが1つ以上あった場合

生涯学習カウント：修了者は「学術研修活動」カウントが付与されます

申込み期間：平成27年7月1日～7月4日

注）JART情報システムの関係で、この期間のみの申し込みとなります

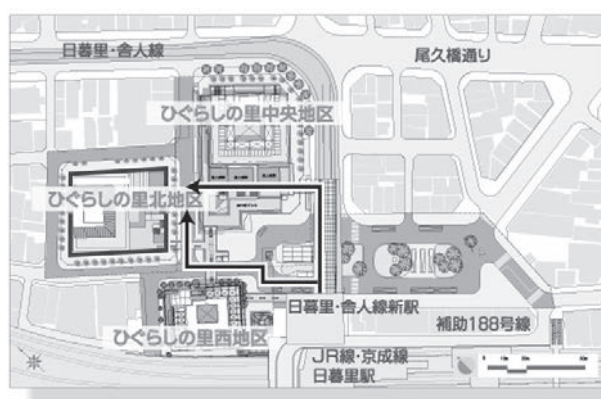
プログラム

平成 27 年 7 月 18 日 (土)

時限	時 間		内 容	
	13:50～14:00	10	オリエンテーション	——
1	14:00～14:50	50	下部消化管 1	講義 (DVD 聴講)
2	14:50～15:40	50	下部消化管 2	講義 (DVD 聴講)
3	15:50～16:40	50	下部消化管 3	講義 (DVD 聴講)
4	16:40～17:30	50	下部消化管 4	講義 (DVD 聴講)

平成 27 年 7 月 19 日 (日)

	8:25～ 8:30	5	オリエンテーション	——
5	8:30～ 9:20	50	IGRT1	講義 (DVD 聴講)
6	9:20～10:10	50	IGRT2	講義 (DVD 聴講)
7	10:20～11:10	50	IGRT3	講義 (DVD 聴講)
8	11:10～12:00	50	法改正	講義 (DVD 聴講)
	12:00～13:00	60	昼休み	——
9	13:00～14:00	60	BLS	実習
10	14:10～15:00	50	下部実習	実習
11	15:00～15:50	50	IGRT 実習	実習
12	16:00～16:50	50	確認試験	試験
	17:00～17:10	10	修了式	





平成27年度城東支部研修会

テーマ「異業種における接遇の取り組みについて」

講師 浅草ビューホテル 総副支配人 鎌形 義雄 先生

昔は医療優位の環境でしたが、現在の医療は「医療もサービス業」であり患者や家族に対する接遇が必要であるという考え方は広く浸透してきています。また、医療経済が厳しくハード面での投資も困難な時代「接遇」＝「ホスピタリティ」は投資をかけず、すぐに取り組むことができます。

画像診断部門にかかわる患者様あるいはご家族は、健康になんらかの不安や痛みを持って訪れます。そのような状況で、限られた時間の中での「接遇」には、皆さんも苦労されていると思います。

今回は、異業種の方を講師に「接遇」について講演していただきます。医療同様、ホテル業も「接客」から「接遇」へと対応し、環境など全てが当てはまるわけではありませんが、異業種の考え方・取り組み方を学ぶことにより、職場での「接遇」のヒントになれば幸いです。

入職してルーチン業務に一段落した新人から教育・指導する立場の方も、また他部門の方もぜひ参加ください。

記

日 時：平成27年7月16日（木）19時00分～20時30分（18：30 受付開始）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

受 講 料：診療放射線技師1,000円（当日徴収）、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申込方法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。（申込フォームをご利用の際の主催は、“城東支部”を選択してください）

問い合わせ：城東支部委員会 E-Mail：shibu_jyoutou @tart.jp

第1地区委員長 齊藤 謙一

第2地区委員長 藤田 賢一

第7地区委員長 富丸 佳一

第14地区委員長 内山 秀彦

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

第48回 日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞ 着眼点「頭痛-MRI」

講師：東京大学医学部附属病院 鈴木雄一

今回は着眼点「頭痛」を取り上げます。頭痛はさまざまな原因があり、MRI検査において種々の所見画像が存在します。頭痛を主訴に撮像するMRIから考えられる、得られる画像所見を中心に勉強したいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

—プログラム—

19:00—19:10	技師会紹介
19:10—20:10	頭痛とMRI検査

記

日 時：平成27年7月24日（金）19時00分～20時10分

会 場：順天堂大学医学部附属順天堂医院 D棟7階 病院会議室

〒113-8431 東京都文京区本郷3-1-3

ア ク セ ス：JR 御茶ノ水駅下車（御茶ノ水口） 徒歩7分

東京メトロ 丸ノ内線御茶ノ水駅下車 徒歩7分

東京メトロ 千代田線新御茶ノ水駅下車（B1出口） 徒歩9分

受 講 料：会員500円、非会員3,000円（当日徴収）、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

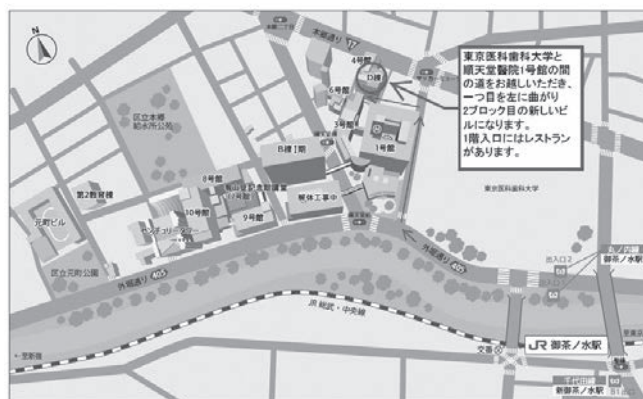
申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育1.5カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



第14回サマーセミナー

テーマ「急性疾患ア・ラ・カルトⅠ」

～急性腹部画像所見を学ぶ～

第14回サマーセミナーは腹部急性疾患をテーマに掲げ、画像所見を勉強したいと思います。
多くの方の参加をお待ちしております。

※急性腹症に関する臨床写真をCD-Rにまとめたものを配布予定（事前登録した方のみ）

—プログラム—

15:00—15:20	虫垂炎	日本大学医学部附属板橋病院	市川 篤志
15:20—15:40	胆石症	日本大学医学部附属板橋病院	比内 聖紀
15:40—16:00	尿管結石	日赤医療センター	高橋 優弥
16:10—16:30	急性膵炎	東京医科大学病院	岡本 淳一
16:30—16:50	イレウス	多摩南部地域病院	圓城寺純男
17:00—17:20	消化管穿孔	公立福生病院	野中 孝志

記

日 時：平成27年8月29日（土）
会 場：東京医科大学 新教育研究棟（自主自学館）3階 大教室
新宿区西新宿6-7-1

※通常開催している会場とは異なります。（地図参照）

ア ク セ ス：JR新宿駅西口下車徒歩 15分
都営大江戸線 都庁駅前 7分
東京メトロ丸の内線 西新宿駅下車 1分

定 員：100名（定員になり次第締め切る事もあります）

受 講 料：会員1,000円、非会員5,000円、一般・新卒かつ新入会員ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<http://www.tart.jp/>）の研修会申し込み、または会誌の研修会等申込用紙にて、事務所にFAXでお申し込みください。

カウント付与：日本診療放射線技師会生涯教育カウント2.0カウント付与

問い合わせ：学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujiu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724



以上

学術教育委員会からのお知らせ

日暮里塾ワンコインセミナーの開催は、研修センターのある日暮里を中心に開催をしておりましたが、平成27年度は都内各所（6回予定）に出向き開催を予定いたします。

名称は「日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞」とし、一人でも多くの方に技師会を見ていただき、入会ならびに自己研鑽の場として活用していただきたいと考えております。加えて東京都診療放射線技師会が都民の医療を担う団体として、皆さまの協力のもと成長したいと考えております。

・・・日暮里塾ワンコインセミナー＜学術教育が行く/入会促進＞・・・

Part1 第44回日暮里塾ワンコインセミナー（終了しました）

日時：平成27年3月11日（水）

場所：三鷹産業プラザ

内容：着眼点＜咳＞

講師：山下晃司（杏林大学医学部附属病院）

Part2 第46回日暮里塾ワンコインセミナー

日時 平成27年6月12日（金）

場所：東京都済生会中央病院

内容 ミエログラフィ（透視検査からCT撮影まで）

講師 佐藤靖高（公立福生病院）

講師 河内康志（東京都済生会中央病院）

Part3 第48回日暮里塾ワンコインセミナー

日時 平成27年7月24日（金）

場所：順天堂大学医学部附属順天堂医院

内容 着眼点＜頭痛－MRI＞

講師 鈴木雄一（東京大学医学部附属病院）

Part4 日時 平成27年9月

場所：帝京大学医学部附属病院

内容 救急撮影関連（仮称）

講師 森 剛（帝京大学医学部附属病院）

Part5 日時 平成27年11月

場所：東芝病院

内容：未定

講師：未定

Part6 日時 平成28年1月

場所：江戸川方面

内容：未定

講師：未定

◆詳細は会告にてお知らせいたします。

◆問い合わせ 学術教育委員長 市川重司 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

お知らせ 2

地球環境保全活動 クリーン日暮里21(日暮里駅前清掃活動)

第5地区

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第5地区では、環境をテーマにボランティア活動の一環として、富士山、富津海岸、荒川河川敷、日暮里駅前などの清掃活動を行ってまいりました。

またこの度、この活動を評価していただき、荒川区より「荒川区環境区民大賞奨励賞」をいただきました。

今回は、当技師会事務所のある日暮里駅周辺の清掃活動を実施します。一緒に仕事とはちょっと違った汗をかいてみませんか？

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

開 催 日：平成27年7月20日（祝）

作 業 時 間：10時00分～12時00分（予定）＊雨天等の場合中止

活動エリア：日暮里駅周辺

集 合 場 所：JR日暮里駅北口改札 東口駅前ロータリー集合

※現地集合になります。技師会スタッフジャンパーを目印にご参加ください。

参 加 費：無料

そ の 他：このイベントは荒川区環境課 荒川区青少年対策日暮里地区委員会が主催しており、町会・自治会・ボランティア団体・小学校・企業などが多数参加されています。

また、軍手・ごみ袋・トンゴは準備します。

申 込 方 法：参加希望の方は下記へお申し込みください。詳細な案内を連絡させていただきます。

問い合わせ：第5地区委員長 鈴木雄一 E-Mail :area05@tart.jp

以上

お詫びと訂正

「東京放射線」2015年5月号の会告「平成26年度学術奨励賞」において、共同発表者の一部に誤りがありましたので下記のとおり訂正させていただきます。

2015年5月号11ページ

(誤)「渋谷香那」

↓

(正)「落合香那」

関係各位にご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

編集委員会

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する神奈川方面・千葉方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ<http://www.tart.jp/>に各地区の表と地図が掲載されていますので、ぜひ活用ください。



トップページのここをクリック

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

お知らせ

地区紹介ページ

厚生調査委員会 アンケート結果

2014年度 研修会・イベント等の開催予定

会長挨拶

入会のご案内

入会のご案内

東京都診療放射線技師会からのお知らせ

2014/10/17 【お知らせ】平成26年度「電離放射線」
2014/10/01 【お知らせ】地区紹介ページを更新し

2014/10/17 【研修会】第41回日暮里塾ワンコイン
2014/10/06 【研修会】第4地区研修会（開催日12/4
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第2回）（f
2014/10/06 【研修会】第3地区研修会（開催日11/2
2014/10/06 【研修会】城南支部研修会（開催日11/1
2014/10/06 【研修会】第1地区研修会（第1回）（f
2014/10/06 【研修会】第16地区研修会（TART・S
2014/10/06 【研修会】第40回日暮里塾ワンコイン
2014/10/06 【研修会】第13地区研修会第39回日暮
2014/10/06 【研修会】第17回メディカルマネジメ
2014/10/06 【研修会】第38回日暮里塾ワンコイン
2014/09/06 【研修会】第6地区研修会（開催日10/3
2014/09/06 【研修会】第53回きこまかな生涯教

なお、毎月月替りで、各地区の特色や活動を紹介しています。地区表の上の地区名からリンクしていますので、こちらもぜひご覧ください。

情報委員会



第1地区	第5地区	第9地区	第13地区
第2地区	第6地区	第10地区	第14地区
第3地区	第7地区	第11地区	第15地区
第4地区	第8地区	第12地区	第16地区

関東支部	第1地区	千代田区	台東区	
	第2地区	中央区	江戸川区	江東区
	第7地区	墨田区		
城南支部	第14地区	千葉方面地区	千葉地域	
	第4地区	港区	渋谷区	
	第8地区	品川区	大田区	
	第11地区	世田谷区	目黒区	
	第15地区	神奈川方面地区	神奈川地域	
城西支部	第3地区	新宿区		
	第9地区	板橋区	豊島区	
	第10地区	練馬区	中野区	杉並区
城北支部	第5地区	文京区	北区	
	第6地区	足立区	豊新区	荒川区
多摩支部	第16地区	埼玉方面地区	埼玉地域	
	第12地区	西東京市	清城市	東久留米市
		小平市	東村山市	東大和市
		武蔵村山市		
	第13地区	上記、第12地区以外の多摩地域		



Fracture ~Cross Search~

—骨折横断検索—

第10回 大腿骨転子部骨折 ①診断

杏林大学 保健学部 診療放射線技術学科 森 美加

はじめに

横断検索とは複数の図書館の蔵書を一度に検索したり，調べたい単語を一括で検索したりするシステムのことを指す．この連載ではひとつの症例，すなわち「キーワード」をさまざまな角度からアプローチすることにより，骨折に対する理解を深めていく．

症例4 大腿骨転子部骨折

85歳 女性

2013.6.28 自宅にて転倒．他院受診 (fig.1)

2013.7.2 ope目的にて転院

大腿骨転子部骨折，患部完全に外転．矯正不可 (fig.2)

2013.7.12 ORIF (fig.3)

2013.7.25 リハビリテーション病院に転院

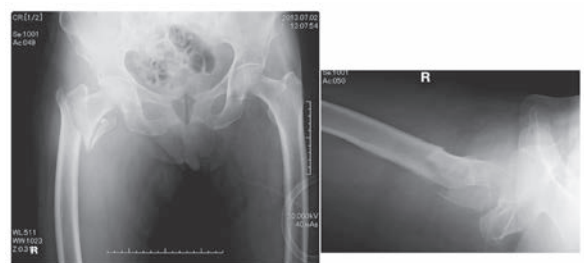
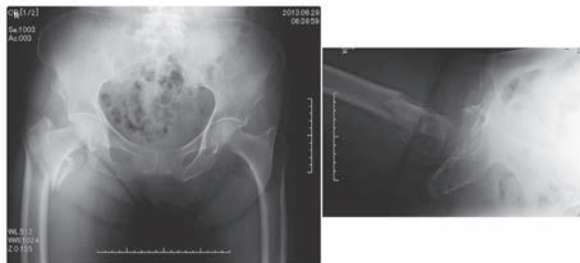


fig.1 受傷時

fig.2 転院時

fig.3 術後

診断編では本症例の発症から診断まで（発症機転，解剖，エックス線撮影時のポイント，エックス線画像上の評価）について実際の画像を用いて解説する．

1. 大腿骨近位部骨折

大腿骨近位部骨折は、診療ガイドラインでは関節面に近い側からa) 骨頭骨折、b) 頸部骨折、c) 頸基部骨折、d) 転子部骨折および転子間骨折、e) 転子下骨折に分類される (fig.4)。骨頭骨折、転子下骨折は主として交通事故や労働災害などの高エネルギー外傷の結果として生じ、頸部骨折、頸基部骨折、転子部骨折は主として高齢者の転倒による低エネルギー外傷の結果として生じる。高度骨粗鬆症患者では、転倒がなくても軽微な外力でも骨折を生じる場合がある。

大腿骨近位部骨折を起こすと患者自身では足を動かすことはできず、他人に足を動かされると股関節に強く痛みを訴える。骨折が軽度でずれが少なく、骨折した部分が咬合して安定した形となっている場合には歩行が可能なこともあるが、やはり痛みを伴うため、結果として骨折と同様の機能障害を引き起こす。

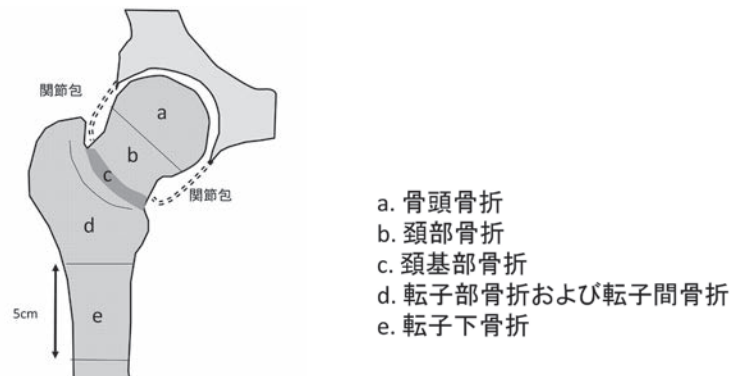


fig.4 大腿骨近位部骨折の分類

1-1 大腿骨頭骨折

大腿骨骨頭骨折はダッシュボード損傷などの介達外力で生じることが多く、寛骨臼後壁や頸部骨折を伴うケースがほとんどであり、単独損傷は稀である。中心性脱臼、後方脱臼に合併する (fig.5)。治療の際、骨片を放置すると無腐性壊死を生じることがある。

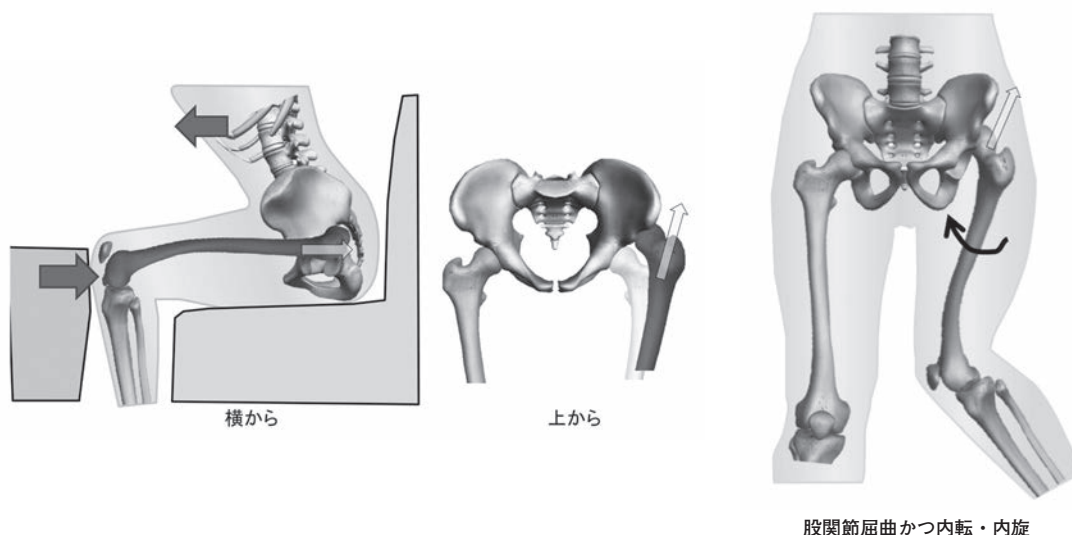


fig.5 ダッシュボード損傷（後方脱臼）

1-2 大腿骨頸部骨折

骨粗鬆症が基礎疾患であることが多い。つまり高齢の女性に発生しやすい。しりもちをついた際に投げ出された下肢の回旋力が加わり骨折する (fig.6)。大転子部に腫脹と皮下出血を認め、スカルパ三角部 (ほぼ大腿骨頭と同一位置) に圧痛を生じる。頸体角の増減によって内転型 (減少) と外転型 (増大) に分けられるが、ほとんどが内転型骨折であり、患肢は内転・外旋位となる。外転型骨折は大転子を強打することで発生するが、骨片が咬合する場合が多いため、まれに歩行が可能である。外転型骨折では外転・内旋位をとる。頸部骨折は関節包内骨折であり、関節包内には骨膜が存在しないため仮骨形成が行われにくい。また頸部骨折は頸部側から骨頭部への血行が絶たれるため骨癒合が得られにくく、大腿骨頭壊死を生じやすい。

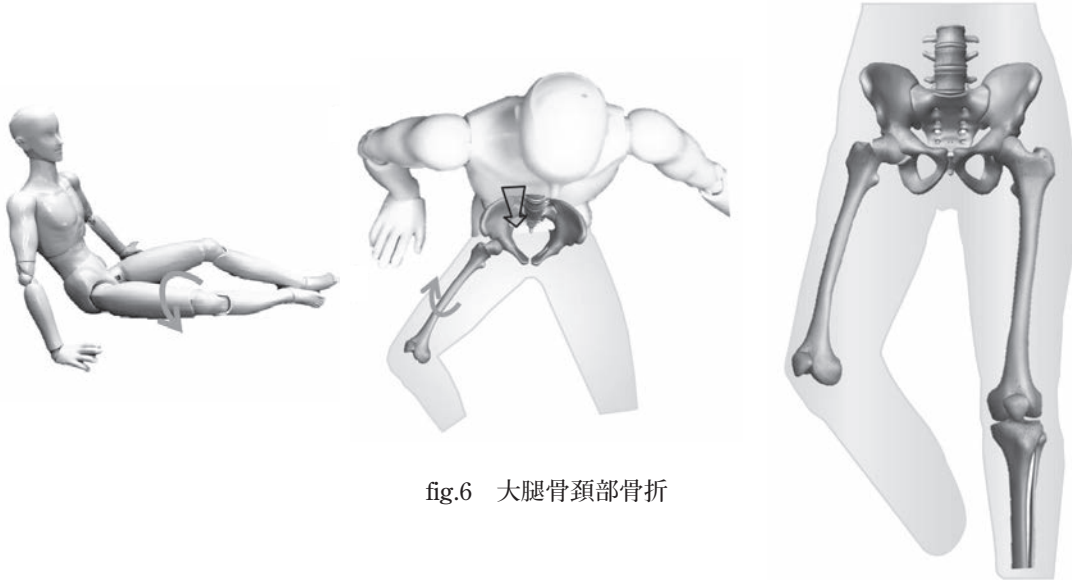


fig.6 大腿骨頸部骨折

1-3 頸基部骨折

頸部と転子部の間の骨折で、関節包の中か外かでどちらかに準じて治療方針が決定される。

1-4 転子部骨折および転子間骨折

高齢者に多発する。側方、側後方転倒による大転子の強打で生じることが多いが、頸部骨折と同様、しりもちの際の下肢の回旋力でも発生する (fig.7)。患肢は短縮・外旋筋群の収縮により外旋位となる。大腿臀部に皮下出血、大転子部に腫脹と圧痛を認める。転子部骨折は関節包外骨折であり、骨膜を有し、また海綿骨による豊富な血流があるため、骨癒合は良好である。反面、受傷時の外力は大きく、内出血もするため全身状態に影響が出やすい。

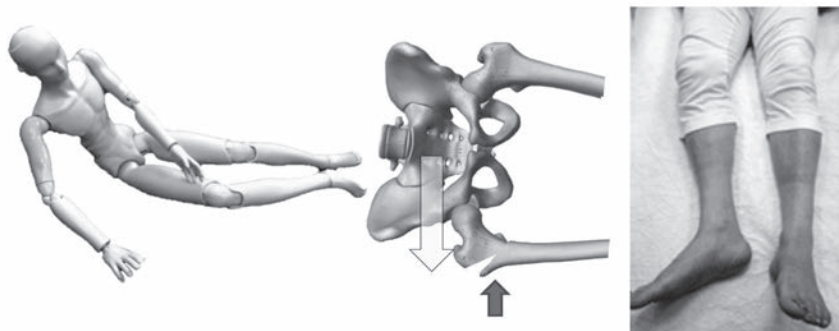


fig.7 大腿骨転子部骨折および転子間骨折

1-5 転子下骨折

小転子部から遠位5cmまでに骨折線があるものを転子下骨折という。この骨折は交通事故や転落などの高エネルギー外傷で発生し、若年者に多い。患肢は周囲筋の収縮により、近位骨片は外転（内殿筋）、屈曲外旋（腸腰筋）し、遠位骨片は内転（内転筋）し、脚長は短縮（大腿直筋、ハムストリングス）する¹⁾。

2. 大腿骨の解剖

大腿骨は人体最大の長管骨であり、近位端、大腿骨体、遠位端で構成される。近位端は大腿骨頭、大腿骨頸、大転子、小転子で構成され、大腿骨頭は寛骨とともに股関節を形成する（fig.8）。大腿骨体は長い骨幹をなす部分で、中央はほぼ円柱状であるが、上方は楕円柱状に近い。下方は遠位にいくにしたがって幅が広がっている。大腿骨体の背面には粗線が走っており、粗線の上部である殿筋粗面には大殿筋が付着する。粗線の下部には大腿二頭筋が付着する。股関節は強力な3つの靭帯（腸骨大腿靭帯、恥骨大腿靭帯、坐骨大腿靭帯）に覆われている。腸骨大腿靭帯は身体の中でも最強の靭帯である。大腿骨遠位端には内側顆と外側顆の2つの隆起があり、脛骨とともに膝関節を形成する。

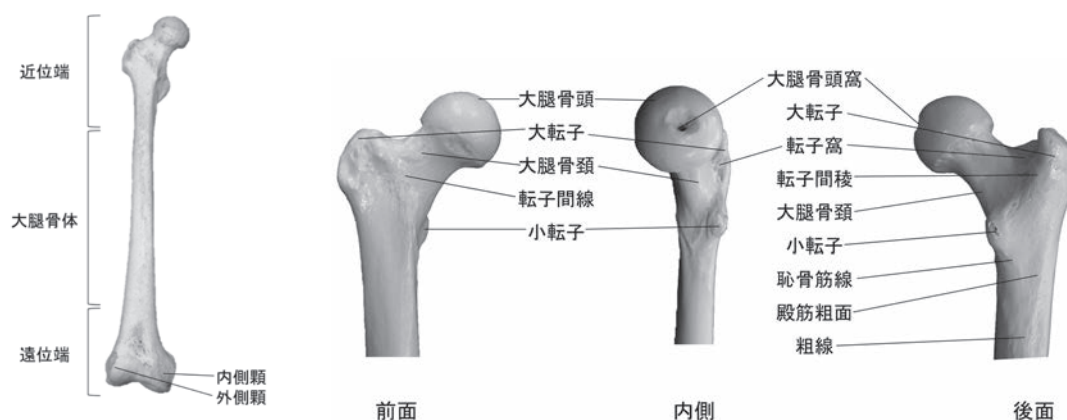


fig.8 大腿骨の解剖（近位端を中心に）

頸体角は大腿骨頸部と大腿骨骨幹部とのなす角度をいい、骨頭にかかる荷重が剪断力となるため、大腿骨頸部は力学的に弱い場所といえる。頸体角は新生児では150° その後、徐々に減少していき、通常は成人で130° から125° となり、老人では約120° となる。老人の大腿骨近位端骨折の頻度が高い原因として、骨組織の弾性の減少のほか、頸体角が小さいこともあげられる。大腿骨には前捻角もみられ、成人の平均値は約12° であり、4° から12° の変動幅を示す（fig.9）。この角度により股関節における大腿骨頭の屈伸運動から回旋運動への変換が可能となるのである²⁾。

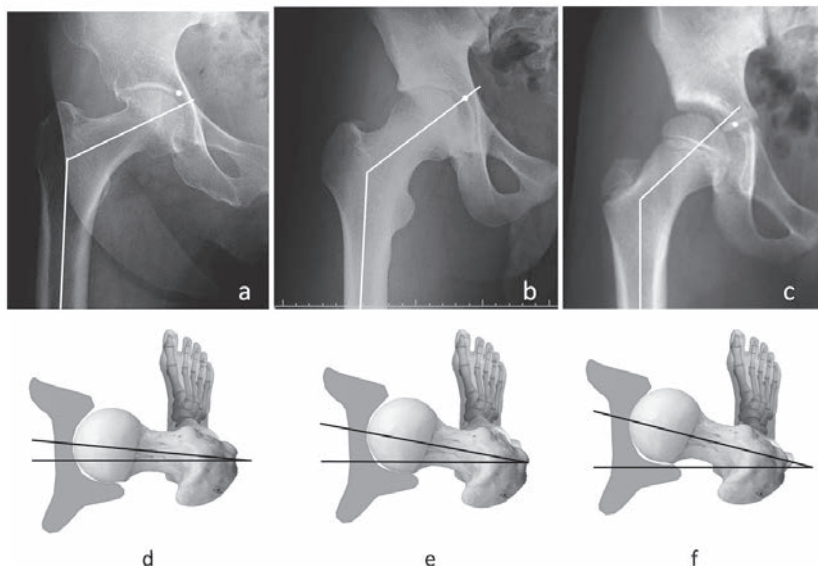


fig.9 頸体角と前捻角

頸体角は大腿骨頸部と大腿骨骨幹部とのなす角度。白点は白蓋中心であるが、頸体角の変化に伴い、頸体角の軸とのずれが生じる。

a.内反股（頸体角が大きい）、b.正常（成人で130°～125°）、c.外反股（頸体角が小さい）

前捻角は大腿骨頸部軸と骨幹部前額面のねじれの角度。d.後捻、e.正常（成人で平均12°～15°）、f.過度前捻

頸体角による弱点を補うために骨皮質，骨梁が形成され，力学的に補強されている．大腿骨近位部の骨梁は主引張骨梁群，大転子骨梁群，主圧縮骨梁群，腹圧副骨梁群，腹引張骨梁群の5つである (fig.10)．骨梁構造は構造断裂の有無が骨折の読影の目安となる．主引張骨梁と主圧迫骨梁の走行の間に骨梁が粗の部分があり，Ward三角という．この部位は骨折を生じやすい．

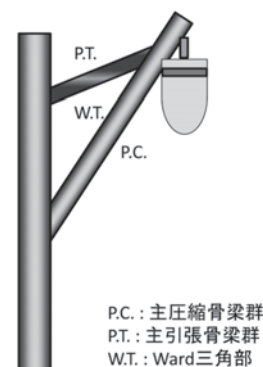
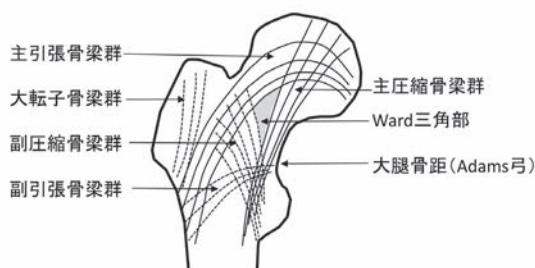
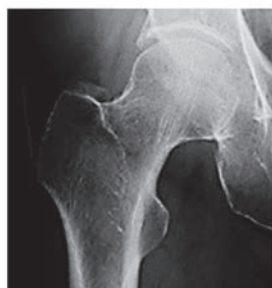


fig.10 大腿骨近位部の骨梁構造

Wardの張り出し街灯の模式図

3. エックス線撮影時のポイント

大腿骨近位部骨折は単純エックス線撮影で確定診断が可能である．基本的に両股関節正面像と患側股関節軸位像の2方向を撮影する．正面像では両下肢を10～15° 内旋して撮影することにより，大腿骨頸部が広く描出され，かつ大転子の重なりがなくなり，骨皮質や骨梁のわずかな断裂も認識されやすい．軸位像は骨頭と頸部の前後面での傾きや転位の程度および頸部後方の粉碎の程度を正確に評価するのに有用である．

股関節正面：仰臥位．両下肢を伸展し，やや内旋して膝蓋骨を正面に向ける (fig.11)．術前計画にはこの像を用いることが多いが，大転子および小転子が重なる．大腿骨頸部を広く描出する場合には膝蓋骨を内旋させる．骨折の有無の診断には内旋位のほうが判断しやすい．

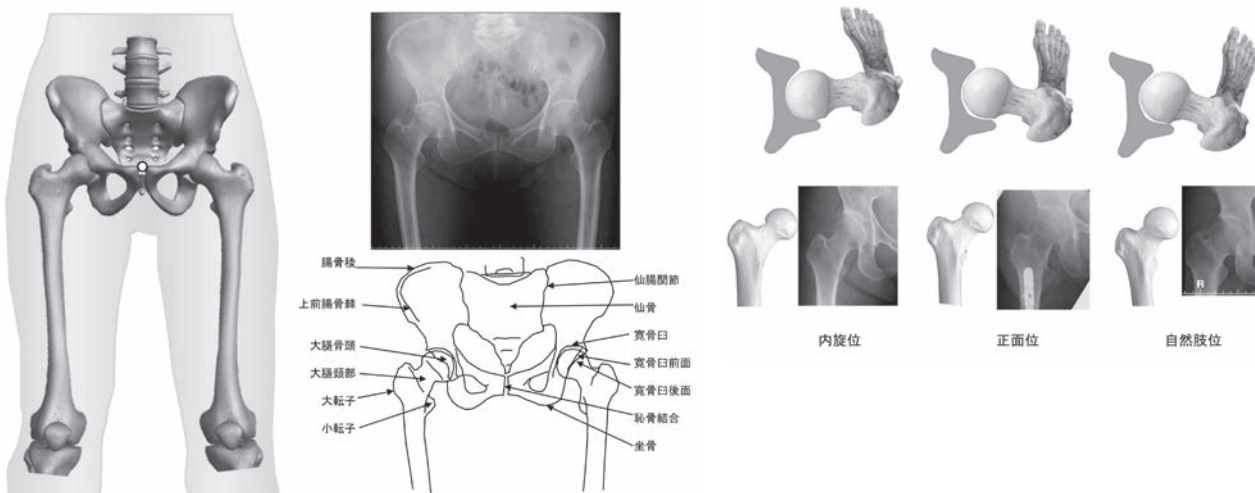


fig.11 股関節正面

股関節軸位： 仰臥位。 検測下肢は伸展し、やや内旋する。 非検測股関節と膝関節は90° 屈曲し、検測大腿骨と重ならないよう挙上する。 カセットは大腿骨頸部と平行にする。 X線は大腿頸部に垂直に入射する。 このとき、正面像を見て大腿骨頸部の角度に合わせて入射角度を決定するとよい (fig.12)。

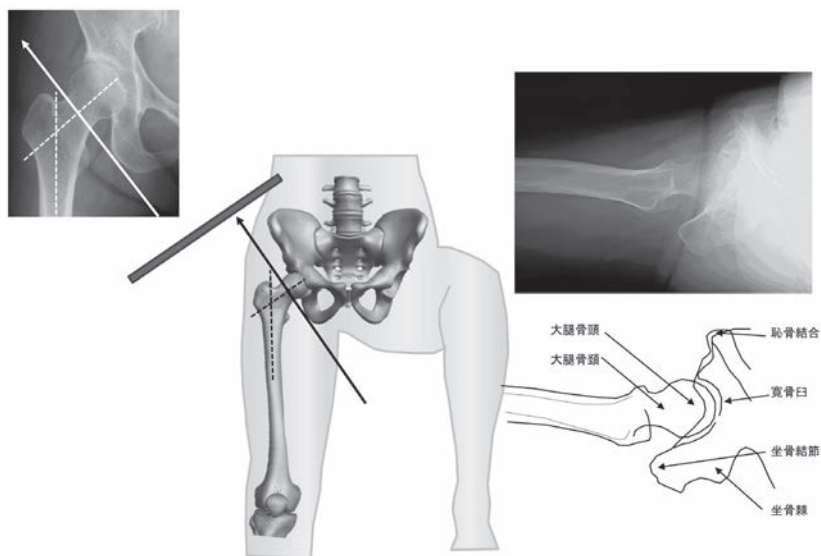


fig.12 股関節軸位

多くの骨折はエックス線単純写真で診断できるが、 大腿骨頸部/転子部骨折が強く疑われるにもかかわらず、エックス線単純写真検査で診断ができない場合には、MRI・CTのいずれかを追加することが望ましい。

4. エックス線画像上の評価

受傷時のエックス線写真で評価をしていく。 右大腿骨近位端・転子間に明らかな骨折が見られ、小転子にも及んでいる。 正面像で頸体角は右が116°，左が114°で正常の成人よりも減少しており、骨頭にかかる荷重が大腿骨頸部に対して剪断力となりやすい状態であったといえる。 軸位像で前捻角は8.5°であった (fig.13)。

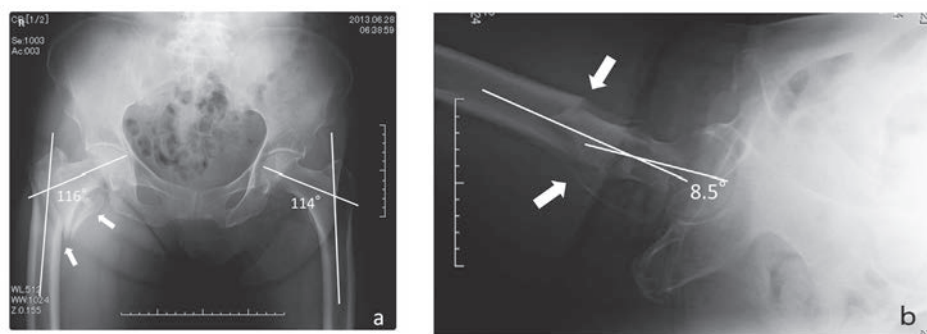


fig.13 受傷時の頸体角 (a) と前捻角 (b)

本症例の場合

- ①「自宅で転倒」というエピソード
 - ②受傷時エックス線写真 (fig.1) の正面および軸位像で大腿骨転子部の骨折・転位を認めた。
- 以上より、大腿骨転子部骨折であると診断された。

6. まとめ

大腿骨転子部骨折とその評価について解説した。次回は治療（AO分類, Evans分類, γ -Nail）について解説する。

参考文献

- 1) 骨・関節X線写真の撮りかたと見かた第8版；堀尾重治，医学書院，東京，2012，239-266
- 2) 解剖学アトラス第3版；越智淳三，文光堂，東京，2004；96-100，117-126
- 3) 大腿骨頸部/転子部骨折診療ガイドライン改訂第2版監修：日本整形外科学会，日本骨折治療学会，南江堂，東京，2011
- 4) 単純X線写真の撮影法と読影のポイント：黒木一典，シービーアール，東京，2012，183-188

公益社団法人東京都診療放射線技師会 第66回定期総会 準備委員・職員名簿

準備委員長：石田秀樹

副委員長：野口幸作 浅沼雅康 市川重司

経理：関 真一 矢野孝好 横田 光 人見謙二

来客係：高野修彰 高坂知靖 江田哲男 安宅里美 渡辺靖志

受付係：齊藤謙一 藤田賢一 平瀬繁男 竹安直行 鈴木雄一 岡部博之 富丸佳一
鎌田 治 飯島利幸 今野重光 千葉利昭 鈴木 晋 崎浜秀幸 内山秀彦
原子 満 工藤年男

書記写真記録係：内藤哲也 岩井譜憲 森 美加 中谷 麗 平田充弘 柴山豊喜 高橋克行

会場設営係：浅沼芳明 松田紗代子

採決係：雨宮広明 岡部圭吾 河内康志 高瀬 正 長谷川雅一 吉井伸之

総会運営委員：安藤猛晴 中田健太 比内聖紀 藤村耕平 宮谷勝巳

資格審査委員：芦田哲也 池田麻依 伊佐理嘉 石川 徹 小野賢太 熊谷大樹 田川雅人
中西雄一 細川直志 渡部史也

こ え

「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」に参加して

帝京大学医学部附属溝口病院 加藤仁規

平成27年3月7日に開催された「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」に参加しました。災害対策委員会の皆さまを講師に、東日本大震災に伴う原子力事故において診療放射線技師が放射線サーベイヤとして派遣された際のスクリーニング活動、被ばく相談などについての貴重な経験談を伺うとともに、実際に被災現場に立った状況を想定したタイベックスーツの着脱とクイックサーベイの実習を指導していただきました。

タイベックスーツの着脱では、つなぎ目などの開口部を養生テープで覆う、手袋は2枚装着が原則で内外の区別ができるように色違いの物を用意する、などの具体的な個人防護方法があることを知りました。また、サーベイメータのプロープをラップなどでカバーして汚

染を防止する方法、サーベイヤの疲労によるミスの防止と作業効率を上げるためのクイックサーベイの方法なども学びました。被災現場で手際よく活動するためには、このような講習会を通じて定期的に訓練を積んでおく必要性を痛感させられました。

今回の講習会を通して、診療放射線技師は放射線に関するプロフェッショナルであり、汚染管理・汚染測定のリダーとして社会的役割を担う専門家であることを再認識しました。また、技師2年目の自分にも何ができるのかを考える良い機会となりました。最後になりますが、このような機会を設けていただきました東京都診療放射線技師会、そして災害対策委員会の皆さまに感謝とお礼を申し上げます。



こ え

「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」に参加して

東京大学医学部附属病院 浅野翔太

2015年3月7日に開催されました「災害対策委員会研修会」に参加させていただきました。

「緊急被ばく医療講習会～3.11を風化させないために～」のテーマで行われました。

私は、緊急被ばく医療をどの様に行えば良いのかを、知るために受講させていただきました。研修会は座学と実習に分かれており、座学では災害における医療の基本と対応、サーベイメータの種類、取扱い方法を各講師の皆さまにわかりやすく講義していただきました。特に災害における医療の基本と対応では、震災後の福島の実際と絡めながら災害と医療の関係を教えていた

いただきました。

実習ではタイベックスーツを着用し、GM管を用いて体表に付着した模擬線源を探索しました。講師の皆さまからは、実際に測定した人にしかわからないポイント、タイベックスーツの脱ぎ方、測定している時のGM管の持ち方、などを講義していただき、非常に参考になりました。今回の講義を通じて、測定の方法、災害医療の実際を知ることができ、有意義な勉強をすることができました。今回、研修会を開催していただきました、災害対策委員会の皆さま、貴重なお時間をありがとうございました。



平成26年度 城西支部研修会印象記

練馬区医師会医療健診センター 北川阿紀子

今回、「乳腺の画像診断～マンモグラフィとMRIマンモを中心に～」というテーマで東京医科大学病院の朴先生による研修会に参加させていただきました。

私の勤務する健診センターでは普段、乳がん検診と外来のマンモグラフィ撮影、MRIでは単純撮影のみを行っていますので、乳腺撮影は行っていません。そのため、乳腺MRIには非常に興味がありました。

会場に入って講義が始まると次々に参加者が増えてきて、会場は8割ほど埋まり、関心度の高さを感じました。

私が思っていたようにマンモグラフィとMRIの症例画像を沢山見せていただき、組織型や特徴などわかりやすく説明してくださいました。硬癌、充実腺管癌などの症例から特殊型の粘液癌や、その他葉状腫瘍などの症例まで数多く見ることができ、とても有意義な時間でした。

乳腺MRIは精査、広がり診断といわれ、ますます有

用になりつつありますが、現状ではやはり質的診断までは難しいようです。私たち診療放射線技師にとって大切なことは、医師が診断しやすい画像を撮ることだと改めて思いました。MRIはCTと比べると撮像範囲が限られてしまうため、医師が必要とする部分がきちんと範囲に入っているか、適切なパラメータで撮影されているか、また造影剤を使用する検査では、特に撮像タイミングに気を付けないと全く診断できない画像になりかねないとおっしゃっていました。

私たちは常にそのような意識を持ってできる限り医師とのコミュニケーションを図りながら撮影にあたらないといけないと思いました。

自分の診療放射線技師としての立場を考えさせられた瞬間でもありました。

最後に朴先生、貴重なお話と画像をどうもありがとうございました。



第1地区研修会「上部消化管撮影の基礎」に参加して

東京通信病院 瀬川 臨

平成26年10月、11月、1月と、3回にわたり開催された、第1地区研修会「上部消化管撮影の基礎」に参加しました。東京都予防医学協会健康支援センター放射線部部長の佐藤清二先生に、基準撮影法や読影に必要な基礎知識、また所見用語や症例検討の実際について、詳しく解説していただきました。

第1回は、基準撮影法について解説していただきました。この頃は、私が上部消化管撮影をやり始めて数週間の頃だったので、上部消化管撮影の基礎を勉強することができ、とても役立ちました。

だんだんと撮影に慣れてきた頃に第2回の勉強会があり、読影に必要な基礎知識について解説していただきました。私自身、どこに着目して撮影すればよいのか悩んでいたため、撮影中の注目すべき点や特徴的な画像所見を知ることができ、とても勉強になりました。

第3回では、所見用語と症例検討の実際について解説していただきました。1つの症例をととても丁寧に検討していたのが印象的でした。1枚の画像から、こんなにたくさんの情報が得られるのかと驚きました。所見を正しく見つけるには、さまざまな症例を見ていく必要があると感じました。

3回の勉強会に参加し、基礎から応用までを学び、上部消化管撮影の奥深さを知りました。まだまだ検査自体を確実に行うことに集中してしまいましたが、今回の勉強会で得た知識を踏まえ、業務に活かせるよう努めていきたいと思います。最後になりますが、ご講演いただいた佐藤清二先生、またこのような機会を設けてくださいました第1地区委員の皆さまに感謝申し上げます。



NEWS ひろい読み

医療被ばく抑制へ基準 学会などX線・CT検査対象

CT検査やX線検査などの放射線検査の関連学会などでつくる団体は18日、検査方法の統一基準を初めてまとめた。日本は「医療被ばく大国」と言われており、過剰な被ばくを抑えていくことが狙いだ。

日本は年間のCT検査が約3,650万件（2000年）で、人口当たりの件数が世界で最も多い国の一つ。国民1人当たりの医療被ばくは先進国平均の約2倍とのデータもある。結論は出ていないが、医療被ばくでがんが増えるとする研究者もいる。

基準を決めたのは、日本医学放射線学会や日本診療放射線技師会など12団体でつくる「医療被ばく研究情報ネットワーク」。

対象はCT検査、X線検査、マンモグラフィー（乳房X線撮影）、歯科でのX線撮影、血管造影撮影、陽電子放射断層撮影（PET）など。

設けられた基準は、例えばCT検査では、体重50～60キロの成人ならば頭部の被ばく1350ミリグレイ局所の被ばく線量を目安にすることとした。1～5歳の小児では頭部が660ミリグレイ、胸部は300ミリグレイとした。

現状は、同じ検査でも病院によって線量は数倍の違いがある。線量が高い方が鮮明な画像を得られることも一因。基準は、学会などが行った実態調査の線量を低い順に並べ、原則として4分の3に位置する値とした。国際機関が推奨する方法で、実態調査と基準の見直しを繰り返し、全体の線量を段階的に減らすことを目指す。

ネットワークによると、日本の実態をふまえた今回の基準は、頭部のCT検査では成人が欧州より300ミリグレイ以上高い。医学放射線学会放射線防護委員会長の石口恒男・愛知医科大教授は「今回の基準は出発点。基準よりも高い病院には、診断に支障が無い限り基準まで下げてもらいたい」と話す。（大岩ゆり）（4.19朝日）

■放射線検査の新基準例	CT検査 成人(体重50～60kg)	
	＜臓器の被曝線量目安＞	
	頭部	1350ミリグレイ
	胸部	550
	CT検査 小児	
	頭部（1～5歳）	660
	X線検査＜皮膚表面の線量＞	
	胸部正面	0.3
	マンモグラフィー＜乳腺の線量＞	
		2.4

医療被ばく研究情報ネットワークによるX線を使う場合は1ミリグレイに相当

人の体内 筋肉で発電/埋め込み型医療機器動かす

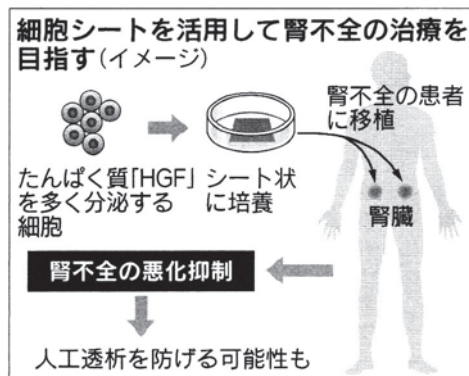
東京工業大学の土方亘助教らは人の体内に入れて筋肉の力で発電機を回す「体内発電システム」の開発に乗り出す。微弱な電気で刺激し、筋肉がぴくぴくと伸縮する動きを動力に使う。人工心臓や患部に薬剤を届ける機器を体に埋め込む研究は盛んだが、電源の確保が課題になっていた。1～2年後にも試作し、ブタで性能を確かめる。10年以内に人での臨床研究にこぎ着けたいと説明している。（詳細略）（3.2日経産）

脚部X線撮影1回で/富士フィルム診断装置、長尺に

富士フィルムはデジタルX線画像診断装置（DR）で、受像パネルを従来の約3倍に長くした新製品を4月に発売する。脚部や背骨の全体像を1回のX線撮影で済ませられる。高齢化に伴い、膝の関節に疾患を抱える患者が増加している。撮影回数を減らすことでより多くの患者を効率的に検査できる。患者の身体的な負担の軽減にもつながる。新製品「カルネオGL」はパネルのサイズが縦49インチ、幅17インチ。従来品では最も大きくても縦横17インチの正方形。DK装置でこうした長尺の製品は世界で初めてとなる。DR装置は撮影装置から照射され、検査対象者の体を通ったX線をセンサーで検出。デジタルデータを画像化し、モニターに転送する。撮影装置やDRを設置する撮影台は既存品を利用できる。（3.27日経産）

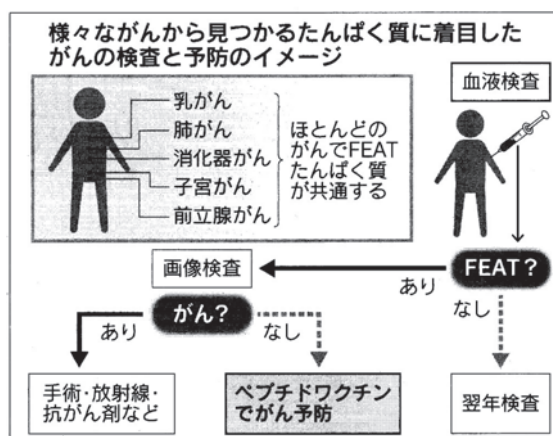
細胞シート貼り 腎機能低下防ぐ/「線維化」3分の1に、ラット実験で確認

東京女子医科大学の新田孝作主任教授と大学院生の岡雅俊氏らは機能が低下した腎臓に、培養したシート状の細胞を貼り付けて、症状の悪化を食い止める技術を開発した。ラットの実験では腎機能低下を招く「線維化」という現象を、最大3分の1に抑えられることを確認した。3年後を目標に、腎臓病患者の細胞シートを使って、効果を確かめたいと考えた。成果は19日から横浜市で始まる日本再生医療学会で21日に発表する。慢性腎臓病は糖尿病や高血圧などさまざまな原因で腎機能が悪くなる病気で、腎臓にコラーゲンがたまる「線維化」が起きる。線維化を治す根本的な治療法はなく、経口薬などの効果は限定的だった。研究チームはラットの尿管を縛って腎臓病を発症するモデルを使って実験した。試験管内で腎臓表面の膜の細胞に遺伝子を導入し、線維化を抑えるたんぱく質「HGF（肝細胞増殖因子）」を分泌するようにした。細胞を薄く培養してシート状にし、モデルのラットの腎臓に貼り付けた。1週間後に調べたところ、何もしないラットに比べて線維化が半分から3分の1になった。線維化を引き起こす細胞が減っていた。研究チームは今後、慢性腎臓病患者自身の皮膚や脂肪などの細胞からHGFを多く分泌する細胞を探す。細胞シートにして機能が悪化した患者の腎臓に貼り付ける臨床研究を始めたいと考えた。将来は、今回の実験のようにHGFの遺伝子を導入し、HGFを多く分泌するようにした細胞シートを使った治療も検討している。（岩井淳哉）【解説】細胞シート：薄くシート状に培養した細胞で、さまざまな研究機関で再生医療などに向けた研究が活発になっている。東京女子医科大学の岡野光夫特任教授らは約20年前に、温度を下げると細胞がはがれ落ちる培養皿を使って作製に成功した。細胞シートは縫合しなくても患部に定着することができる。シートから分泌される栄養分が傷んだ組織の再生を促す効果などがある。（3.18日経産）



がん細胞目印 抗体で光らす/早期診断の手掛かりに

九州大学の高橋淳准教授らはさまざまながんを見つけるたんぱく質「FEAT」を早期診断の手掛かりにする研究に乗り出した。血液中に漏れたところをとらえ、がんになる手前の「前がん病変」や小さながんの疑いを判定する。がん細胞の目印にもなり、患者自身の免疫でがん細胞を攻撃する免疫療法につながる。3～5年後をメドに企業と協力して多くの人で有効性を確かめる計画だ。研究チームはFEATにくっつくたんぱく質「抗体」を開発した。血液の液体成分を取り出し、光る細工をした抗体を流す。たんぱく質と抗体が結合し、光った強さからFEATの量がわかる。末期がん患者数人の血液で調べると、FEATを検出できた。今後は肺がんや大腸がん、乳がん、子宮がんなど多くのがん患者の血液で、どの程度混ざっているかを調べる。計画では2015年中に300人の患者の血液を調べて、検査精度などを確認する。がんの重症度とFEATの量の関係などがわかれば、検査に使える可能性がある。さらに3年後には、自動計測システムを作る企業と協力し、初期がんや健康な人も含めた数千人の血液でも調べたいと考えた。免疫細胞にFEATを目印として攻撃させるワクチンの開発も進める。研究チームが期待を寄せるのは「がん免疫療法」だ。2025年までに臨床研究を目指す。がん患者では血液だけでなく、がん細胞の表面にもFEATの一部の断片（ペプチド）が露出する。このペプチドを標的に、患者自身の免疫を活性化してがん細胞を攻撃できれば「前がん病変や小さながんなら治ってしまう可能性もある」（高橋淳准教授）。現在はマウスにワクチンの候補を投与してがんを攻撃するようになるか、基礎実験の最中だ。年1回の血液検査でがんを発症する前の段階で把握し、血液検査でFEATの量が多ければワクチンを接種して発症予防する治療法を開発する。（3.23日経産）



第19回 MASTERS COMMUNITYセミナー開催のご案内

【テーマ】

「戦国から江戸時代の歴史上に登場する人物の健康管理について」

<剣豪 柳生一族の教え>

日本の歴史上、戦国時代は戦の日々が続き、人々は健康管理どころではなく、武士や農民は戦の怪我の治療で日々を過ごしていました。

ところが江戸時代に入り、時代が平和になると、庶民・武士・大名達は、それぞれの文学・芸術を発展させ、健康管理にも注意を払い、長生きするためのさまざまな工夫をしていたと聞きます。特に江戸時代は医療技術や薬学も大きく進歩し、現在の医学の礎を築いた時代でもありました。

今回のセミナーでは、ちょっとタイムスリップをして、関ヶ原の合戦前後から江戸時代に活躍した有名人物の健康管理法を知り、物が無い時代の健康づくりを現代に活用出来るか学んでみませんか。

今回の講演者柳生氏の先祖は徳川家との深い関係で知られており、歴史に登場する武将たちとも交流関係が深く、その中から健康にまつわる秘話をご紹介します。

更に歴史に残る貴重な本をお見せ頂く予定ですので、どうぞお楽しみにご参加下さい。

【日 時】 平成27年6月10日（水）

受 付 17:45～

講演会 18:30～

懇親会 20:00～

【会 場】 東京慈恵会医科大学

高木2号館南講堂（地下1階）

懇親会 カフェテリアリーベ

東京都港区西新橋3-25-8

【参加費】 講演会のみ 500円

講演会+懇親会 3,000円

講師紹介

柳生 俊彦氏

柳生新陰流の尾張柳生家15代末裔。現在は、京都・奈良・鎌倉等の文化財を紹介する仕事や、伝統あるお店のフードコーディネーターとして活動中で、マスコミ等に度々出演しています。



MASTERS COMMUNITY

会 長 森 清光 J C & M S

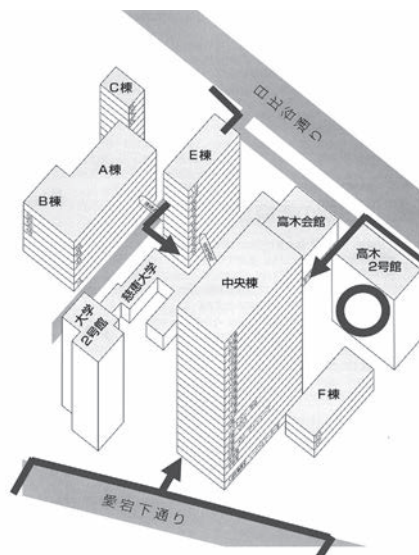
副会長 若杉 慶一 トヨタ自動車

副会長 鈴木 啓和

お問い合わせ

事務局 布施 章 慈恵医大葛飾医療センター

akiraf@jikei.ac.jp 03-3603-2111内線3371



平成27年度 東京都がん検診センター
マンモグラフィ研修会 ～読影補助編～
受講申請書

参加希望日に○をしてください。

() 第1回 平成27年6月11日(木) 13:55～17:30

() 第2回 平成27年6月12日(金) 13:55～17:30

ふりがな
氏 名 _____ 性別 男 ・ 女

勤務先名称 _____

郵便番号 〒 _____

住 所 _____

電話番号 _____

受講連絡先 _____
(FAX)

* お申込みいただいた方全員に、受講の可否を FAX にてご連絡いたします。

マンモグラフィ経験年数 _____

平成27年度 第1回 ＜東京都生活習慣病検診従事者講習会＞ 胃がん検診×線撮影従事者講習会のお知らせ

《対象：都内の施設で、胃がん検診に従事している診療放射線技師 - 初級編 - 》

- 1 日 時：平成27年7月17日(金) 14:00～18:30
- 2 場 所：東京都がん検診センター2階研修室・地下1階 (次頁会場案内図参照)
- 3 受講定員：先着30名程度(全プログラムに参加できる方)
- 4 受講料：無 料
- 5 申込方法：①『インターネット』 当センター ホームページから
『インターネット予約』にてお申込みください。
URL http://www.tokyo-cdc.jp/kousyuu/kensyuu/juujisya_kousyuu.html
②『FAX』 裏面申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください。
※定員を満した時点で締め切ります。

6 申込み・問合せ先

公益財団法人東京都保健医療公社 東京都がん検診センター 研修担当：尾林
TEL：042-327-0201 (代) FAX：042-327-0297
E-mail：togan@tokyo-cdc.jp 〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2

7 プログラム

	テーマ及び講師
14:00 15:30	胃X線撮影技術 ―基礎, 応用, 接遇― 東京都がん検診センター 放射線科 浅野 みず江・鳥井 志真子
15:30 16:00	胃X線読影用語の解説と典型症例 東京都がん検診センター 放射線科 萩原 弘之
16:00 16:10	休 憩
16:10 18:20	検診症例読影実習 ―実症例を用いて所見拾い上げと撮影ポイントの解説― 東京都がん検診センター 放射線科
18:20 18:30	アンケート記入 (記入後 解散)

講義実習



検診症例読影実習



★講義実習では撮影技術の基礎や用語などを解説します。★読影実習はグループ別に分かれ、実際の症例を使って実習を行います。

＜東京都生活習慣病検診従事者講習会＞

平成27年度 第1回 胃がん検診X線撮影従事者講習会申込書

平成27年7月17日(金) 14:00～18:30

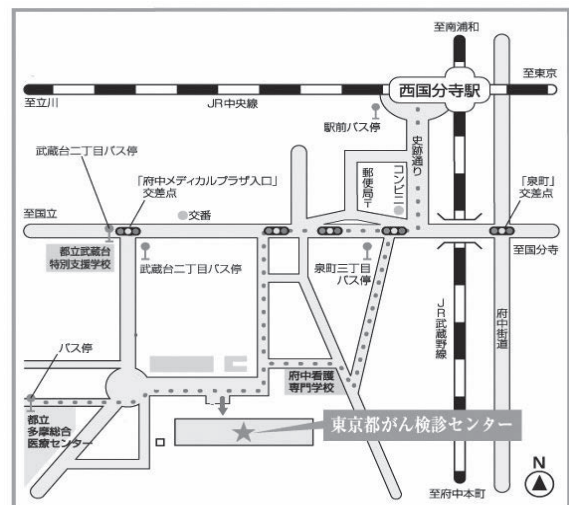
東京都がん検診センターで実施する講習会を申し込みます。

※申込書でお申し込みの方は、受講の可否をご連絡いたしますので、FAXか電子メールのどちらかをご記入ください。

ふりがな 氏 名				
勤務先	名 称			
	所在地	〒 -		
	TEL		FAX	
	E-mail			
胃X線撮影 経験年数		・ 経験なし ・ 集団検診 ()年 ・ ドック検診 ()年 ・ ルーチン撮影 ()年		
検 査 内 容		・ バリウム濃度及び量 (w/v%、 cc) ・ 発泡剤量及び飲用方法 (g) (水 バリウム その他())		
過去にもこの講習会(胃がん検診X線撮影従事者講習会)を受講したことがありますか。				
いいえ、 はい (____回、前回は 年の 月)				
今回の講習会への質問がありましたらお書きください。				

＜研修会場＞

- JR 中央線・武蔵野線「西国分寺駅」
徒歩 15 分
西国分寺駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車
- JR 中央線「国分寺駅」
国分寺駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車
- JR 中央線「国立駅」
国立駅南口「総合医療センター」行バス 終点下車
- 京王線「府中駅」
「国立駅」行バス 総合医療センター下車

*お知らせは、当センターホームページからもダウンロードいただけます。 URL <http://www.tokyo-cdc.jp/>

超音波画像研究会 定例会・講習会

<http://us-image.kenkyuukai.jp/>

第240回定例会

日 時：平成27年6月10日(水) 18時30分～ (受付18時00分)
会 場：東都文京病院 (東京都文京区湯島3-5-7) スカイルーム
講 師：東京医科大学病院画像診断部 河本敦夫先生
テ ー マ：「頸部エコーのあれこれ」

頸動脈、甲状腺など検査を行うなか、頸動脈や甲状腺の他にリンパ節、筋肉、顎下腺などさまざまなものが観察されます。見えているけど見ていない、見えているけど良くわからないなどどうやむやにならないよう解決の糸口になるべく東京医科大学付属病院 河本先生に「頸部エコーのあれこれ」と題してご講演いただきます。

参 加 費：会員500円/準会員・非会員1000円/新入会3000円 (入会金含む) /学生無料

問合せ先：中央医療技術専門学校 菅 和雄、今尾 仁 あて

tel 03-3691-1879 (16時30分～18時00分)

超音波画像研究会 事務局 E-mail us.image.workshop@gmail.com

第12回ワンバイツー講習会 (腹部超音波実技講習会)

腹部初心者講習会の受講者や初心者から一歩進んだ方を対象とした講習会。装置1台に受講者2名で、腹部超音波検査を徹底してレベルアップするためのハンズオンセミナーです。

日 時：平成27年7月12日(日) 8時45分～17時00分

会 場：中央医療技術専門学校 (東京都葛飾区立石3-5-12)

定 員：12名 (定員となり次第受付を終了致します。また、極少数である場合は費用返却のうえ中止する場合があります。)

参 加 費：会 員20,000円 (昼食含む、会員とは入会金支払い済である会員)

準会員25,000円 (ホームページ上での入会者、入会金、昼食含む)

非会員25,000円 (入会金、昼食含む)

申込方法・申込先：E-mailのみ Uskenkyukai@aol.com 担当 安納

問合せ先：公益財団法人 武蔵野健康づくり事業団 放射線科 安納

TEL : 0422-51-2828 ※16時00分～17時00分 (土、日、祝日を除く)

中央医療技術専門学校卒業生の皆さまへ

第32回中央医療技術専門学校 同窓会総会・中央放射線学会のご案内

日 時：平成27年6月27日（土）14：30～17：20
会 場：中央医療技術専門学校3号館 視聴覚教室
葛飾区立石3-5-12 電話 03-3691-1879
参 加 費：同窓会総会・中央放射線学会とも無料
※同窓生はどなたでも参加できます。多数の参加をお待ちしております。

～プログラム～

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 同窓会総会 | 14：30～15：20 |
| 2. 中央放射線学会 | 15：20～17：20 |
| ◎同窓会員研究発表 | |
| ◎教育講演 | |

※勤労福祉会館工事中のため懇親会はございません。
ご理解の程よろしくお願い致します。

【お問い合わせ】 事務局長：布施 章
慈恵医大葛飾医療センター 画像診断部
電話 03-3603-2111（内線）3371 E-mail akiraf@jikei.ac.jp



News

6月号

前回議事録確認

前回議事録について確認を行った。修正意見はなかった。

理事会定数確認

出席：19名、欠席：1名

会長挨拶

新年度も始まり、平成27年度第1回の理事会となります。前回もお話したが、公益社団法人に移行してからの初めての立ち入り検査が先月の17日にありました。半日間ぎしりと審査していただき、結果は書面での指摘事項はなく概ね良好でした。それでは本年度も皆さま、よろしく願います。

報告事項

1) 会長

- ・3月は例年通り、都内の各放射線技師専門学校および各大学と埼玉県の日本医療科学大学の卒業式および、学位授与式に出席してきました。また、22日には毎年、呼ばれている柔道整復師と診療放射線技師の資格を有している東京都柔道整復師診療放射線技師会第22回画像学術研修会に出席してきました。
- ・17日に遡りまして、先ほどもお話した公益法人認定法に基づく東京都の立ち入り検査がありましたので、簡単に説明します。皆さまにも資料を配信していますが、東京都診療放射線技師会の事務所にて東京都から3名の検査担当者が来られ、われわれは3役および総務、経理、庶務委員長である業務執行理事と監事の乙井先生、野田先生、それから公認会計士の高山さんにも立ち会っていただき対応しました。審査の結果については概ね、良好に管理・運営されているとのことで、文書による改善命令はありませんでした。ただ、口頭による指摘や確認がありましたので、今後、それらの細かい点についても公

日 時：平成27年4月2日(木)

午後6時45分～午後8時00分

場 所：公益社団法人東京診療放射線技師会 事務所

出席理事：篠原健一、葛西一隆、白木 尚、石田秀樹、関 真一、野口幸作、浅沼雅康、市川重司、江田哲男、高坂知靖、高野修彰、安宅里美、藤田賢一、平瀬繁男、岡部博之、飯島利幸、千葉利昭、鈴木晋、工藤年男

出席監事：乙井不二夫

指名出席者：斎藤謙一（第1地区委員長）、大河内明彦（第4地区委員長代理）、鈴木雄一（第5地区委員長）、富丸佳一（第7地区委員長）、鎌田修（第8地区委員長）、今野重光（第10地区委員長）、崎浜秀幸（第13地区委員長）、内山秀彦（第14地区委員長）、原子 満（第15地区委員長）、渡辺靖志（災害対策委員長）、矢野孝好（経理委員）、長谷川雅一（総務委員）、河内康志（総務委員）、雨宮広明（総務委員）

欠席理事：竹安直行

議 長：篠原健一（会長）

司 会：葛西一隆（副会長）

議事録作成：河内康志

益性をもって改善していきたいと思っています。具体的には、事業として公益移行申請当初には無かったワンコインセミナーや研修センターの利用についてと、表彰規程に変更があった特別功労賞について変更申請を行ってくださいとのことでした。また、運営方法などに該当するガバナンスでは、業務執行理事の報告が議事録で確認できるようにすることや年間の予定表などではなく、理事会招集通知を開催1週間前までに通達するようにといった点、総会の書面表決の集計について詳細を一覧表などにして管理してくださいと指導を受けました。書面表決の集計の詳細については、総会の資格審査委員長への提出用資料として使用していたので、それをそのまま保管すればよいと思います。また、会計としては基本的には皆さまの会費のみで運用していますので、大きな問題はありませんが、単年度あたりの収支で多くの金額が残ってしまうことや、黒字や赤字が何年も続くことは、望ましくないとのことでしたが、概ね良好に管理・運営されているとのことでした。皆さまのご協力があったことですので感謝申し上げます。

・その他、活動報告書に追加なし

2) 副会長

葛西副会長

・活動報告書に追加なし

白木副会長

・活動報告書に追加なし

3) 業務執行理事

総務：石田理事

・日本診療放射線技師会の総会職員を各支部より4名推薦いただき、日本診療放射線技師会に報告しました。

・運営幹事会、専門部委員会、理事会の資料を準備しました。

・地区、専門部委員会の年度末の事業報告を現在、まとめ作業中です。

・活動報告書に追加なし

経理：関理事

- ・その他、活動報告書に追加なし

庶務：野口理事

- ・活動報告書に追加なし

4) 専門部委員会報告

- ・活動報告書に追加なし

5) 地区活動報告

活動報告書に追加なし

議 事

1) 平成26年度表彰（特別功労賞・小野賞・勤続20年表彰）について

- ①特別功労賞について審議が行われた。

森 俊（慶応義塾大学病院）

篠原会長：第3地区より小野賞として表彰委員会に推薦をいただきましたが、8期15年間、理事を務められおり、表彰規程では特別功労賞に値するので本人ならびに第3地区委員長の了承を得て特別功労賞に変更しました。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

- ②小野賞対象者12名について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

- ③勤続20年表彰対象者12名について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

高野理事：勤続20年表彰者の出席率が悪い状態です。各地区委員会からも出席を促すようにひと声かけていただきますようお願いします。

2) 事業計画申請の件

- ①第55回きめこまかな生涯教育「CT 肺がんを見逃すな！」

平成27年5月23日（土）、東京都診療放射線技師会研修センター大会議室開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

- ②第45、47回日暮里塾ワンコインセミナー <学術教育が行く/入会促進セミナー>

「新入会促進セミナー」平成27年度日本診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー同時開催

平成27年5月31日（日）、第45回日暮里塾ワンコインセミナー

平成27年6月14日（日）、第47回日暮里塾ワンコインセミナー

東京都診療放射線技師会研修センター大会議室開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

野口理事：日本診療放射線技師会と共催で行っていきます。参加費は無料ですので、まだ、技師会に入会していない新人や若い技師の方を多くお誘いいただき参加していただけるようお願いいたします。

- ③第46回日暮里塾ワンコインセミナー <学術教育が行く/入会促進セミナー>

「ミエログラフィ～造影検査からCT検査まで」

平成27年6月12日（金）、東京都済生会中央病院 新棟7階第一会議室開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

- ④第48回日暮里塾ワンコインセミナー <学術教育が行く/入会促進セミナー>

「着眼点 頭痛－MRI」

平成27年7月24日（金）、順天堂大学医学部附属順天堂医院 D棟7階会議室開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

- ⑤ごみゼロで美しいまちづくり クリーンデー「清掃ボランティア活動」

平成27年5月24日（日）、中央区開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

- ⑥平成27年度城東支部研修会「異業種における接遇の取り組みについて」

平成27年7月16日（木）、東京都診療放射線技師会研修センター大会議室開催について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

3) 新入会に関する件

- ①会費減額処置（旧プラチナ会員）の要件を満たす11名について審議が行われた。

野口理事：申し込まれた方の中に1名、規程にそぐわない方がいます。その方に関しては、今後日本診療放射線技師会でも調査していきますので、他10名についての審議をお願いします。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

- ②3月度 新入会1名、転入3名、転出4名、退会42名

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

4) 第1・8地区新地区委員について

地区委員の変更および、増員について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

5) その他

平成27年度の事務員（引地さん）の賃金改定について

篠原会長：当事務所の引地事務員の賃金は、昨年度は昇給がなく現在、時給は1210円ですが、本年度は20円昇給して時給を1230円で1年契約を結ぼうと思っています。昇給額については、給与テーブルに沿わせた額となっています。定款では、事務員の給与に関して理事会の決議を経て会長が定めるとしていますので、よろしくお願いします。

平成27年度の事務員の給与（時給を20円増加し1230円にすること）について審議した。

【承認：19名、保留：0名、否認0名】

篠原会長：時給1230円で本年度も引地さんと雇用契約を結びます。

地区質問、意見に関する事項

1) 【第4地区】

- ・前理事会での、議事内容「第7地区質問」の会誌PDF化に関して、地区からの意見として、タブレット端末も普

及しておりPDF化のニーズは高いと思われる。会誌発行に使われる資金が削減されれば、他の活動に使うことができるのではないかと。ただ、入退会などの個人情報や研究報告の著作権などセキュリティ面で心配がある。また、ホームページで閲覧のみのみのできる仕組みが構築されると良いのではないかと意見もあった。

篠原会長：ご提案ありがとうございます。ご指摘のとおり現状では個人情報や著作権など、セキュリティの面で問題があります。今後は、こういった方向に進むべく検討していきます。また、これら問題をどのように解決していくか、皆さまの知恵を借りながら情報委員会を中心に進めていきたいと思っていますので、良い解決方法などがあれば、ご意見ををお願いします。

安宅理事：現在、情報委員会でも検討しています。会誌のバックナンバーを著作権が絡まない状態でホームページ上に載せるなどして以前の会誌の内容を閲覧できる方法を考えています。いい提案がありましたらお願いいたします。

篠原会長：日本診療放射線技師会で使用しているoffice365では、パスワード管理でファイルを共有することができ、最新のデータをみんなが閲覧できるようになっています。こういったソフトも検討していきたい。

安宅理事：まずは、その仕組みを構築してから、次の段階でPDF化にしたいと考えています。最近は便利なツールがありますので情報委員会でも活用していきたいと思っています。

2) 【第6地区】

・会員数減少（退会者）の歯止めについて

①申請による退会者はどれくらいいるのでしょうか？また、その理由を調べる事はできませんか？一度入会した会員が継続する意義を失い、退会して行くのでしょうか？今後の対策案資料として退会理由調査を行なっては如何でしょうか？

野口理事：退会時に申請書に退会理由を記入していただいています。ほとんどが、私事、都合、退職のためといった理由となっています。時々、会費が高いとの理由があります。また、会費未納退会者以外の方は、すべて申告による退会です。

岡部理事：いくつかの退会理由があがりましたが、それぞれのくらいの割合かなど情報は、公開できるのでしょうか？

野口理事：退会に限らず入会もですが、窓口が複数あり東京都診療放射線技師会での退会手続きであれば調べられますが、日本診療放射線技師会のホームページから退会手続きをされた方については、厳密に調べることは難しいです。また、ほとんどの方は、日本診療放射線技師会のホームページから退会手続きされているので、把握している数はかなり少ないです。

岡部理事：日本診療放射線技師会から退会理由についての資料をもらうことは可能でしょうか？

篠原会長：日本診療放射線技師会で退会理由を把握しているかは、今回の日本診療放射線技師会理事会で聞いてきます。すでに退会された方についての追跡調査はできませんが、何らかの方法で把握できたらと思います。現在、日本診療放射線技師会のホームページから退会手続きをする方がほとんどなので日本診療放射線技師会の対応も含めて確認してみます。

②未納退会が多い理由：地区委員会による意見から何らかの理由（払えなかった・忘れた等）で次年度入金になってしまった場合、次回の入金は5万2千円（2年間分）になります。この金額が払えなくて辞めて行くのではないのでしょうか？若い技師や各家庭における出費の多い時期において、1度に多額の出費はきついと思われます。光熱費のように月々による銀行引き落としを進める事はできませんか？（支払い方法の選択肢として）

篠原会長：お気持ちはわかりますが、現状、分割払いの仕組みを作るのは難しいです。ただ、以前、工藤理事からご意見いただいた口座振替をもっと活用してもらうように日本診療放射線技師会長にも提案してきました。定款上も分割での支払いは、難しいと思われます。

岡部理事：確認ですが以前、口座引き落としができなかったのはどうしてですか？

篠原会長：東京都診療放射線技師会の規模ですと引き落としにかかる手数料が高くなってしまいうからです。日本診療放射線技師会の規模になると比較的安い手数料でできるそうです。また、他の職能団体ですが会員数がここ数年伸びた要因として会費の自動引き落としが挙げられていました。われわれにも自動引き落としのシステムがありますので、もっともっと会員の皆さまに活用していただけるように広報していきたいと思っています。

連絡事項

1) 総務委員会

- ・定款・諸規定集が完成しました。各地区に10部用意しましたので、本日、地区委員長は持ち帰っていただき各地区委員に配布してください。
- ・4月21日に期末監査があります。現在、事業報告をまとめていますが、まだ、事業報告を提出がなされていない方は、総務委員会まで提出してください。
- ・来月5月の理事会は、ゴールデンウィーク直後となります。連絡が取りにくくなると思いますので、報告事項はなるべく専門部委員会までをお願いします。おそくとも4月の終わりまでをお願いします。
- ・総会実行委員の皆さまに総会実行委員会の開催案内をメールにて配信いたしました。まだ、慣れていない方もおられるので、地区委員会に質問等などありましたら対応をお願いします。
- ・総会に関して5月号の会誌に書面表決のはがきが入ります。また、各地区で対応ご協力をお願いします。
- ・関東甲信越の学術大会の演題募集に関して4月30日に締

め切りですが、まだ演題数が少ないようなのでご協力をお願いします。

篠原会長：関東甲信越の中で、やはり東京都が一番会員数が多く、演題登録ならびに参加登録を期待されていますので、ご協力をお願いします。今回の参加費は無料となっていますので、ぜひともよろしくをお願いします。

3) 編集委員会

・4月号の会誌に「5月号のお知らせ」として掲載しましたが、5月号は今月行われる期末監査の結果を総会資料として掲載しますので発送が通常より遅い日程となります。先日、印刷会社ならびに発送会社と確認をとり、ゴールデンウィーク後の12日発送になります。各地区委員会に会員の方から会誌が届かない等などの問い合わせがありましたら、対応をお願いします。

安宅理事：5月号の会誌の発送変更の旨をホームページにも掲載します。

4) 広報委員会

・ピンクリボンウォークが4月5日（日）に開催されます。また、5月には看護フェスタが開催されますので、ご協力をお願いします。

5) その他

江田理事：日本診療放射線技師会からです。京都で開催される今年の学術大会ですが、昨日より演題募集が開始されました。大会の日程が、11月下旬の観光シーズンにあたり、すでに宿が取れにくい状況となっています。参加される方は、早めに参加登録をおこない宿泊施設の予約をお願いします。

篠原会長：提案事項となります。皆さまに資料として配信しました平成26年度の事業報告の総括案を来月5月の理事会にて承認していただきと思っています。すでに確認をされていると思いますが、こちらで読み上げますので確認をお願いします。

今後の予定

年度末になります。予定表（添付ファイル）の確認をお願いします。ファイルは随時更新していますが、ブッキングや間違えなどがあれば、石田理事総務委員長までご連絡ください。

以上

イエローケーキ

「実はすごい身近な電磁波」

先日、愛犬と一緒に散歩をしていた際に、ふと疑問に思っていました。「なぜ日光（太陽光）は暖かいのだろうか？」「なぜ布団を干すと暖かいのだろうか？」と・・・。

さっそく家に帰ってから調べてみると、“放射”現象によるということがわかりました。この現象は、熱が電磁波として伝わる現象です。電磁波は、みなさんよくご存知かと思いますが、電波・赤外線・可視光線・紫外線・X線・γ線などです。この電磁波を人体が吸収する（物質に当たる）ことで、分子が刺激されて激しく振動して、その結果として熱が発生し、暖かく感じるそうです。これは、電子レンジにも用いられる原理で、電子レンジの場合はマイクロ波を用いて物質の水分子を振動させて、食べ物を解凍したり、温めているわけです。

なんと、地球大気圏外に届く太陽エネルギーは、1平方メートル・1秒あたり1.37kWだそうです。これは、1ccの水を1分で2度上昇させるほどのエネルギー量です。実際は大気で反射や散乱してしまうため、エネルギーは減衰してしましますが、それでも6～7割は地表に届くそうです。

余談ですが、月光は… 正体は太陽光が月面に当たって反射したものであり、月の表面積は地球に比べ小さく、月表面で電磁波が吸収され、さらに月からの反射波であるため、もちろん月面は暖まりますが、われわれとしては暖かさを感じないわけです。太陽光は（実際も）温かく感じるのに、月光を冷たく感じていたのは、電磁波が原因なのかも？

夏生まれの夏大好き技師

平成26年度3月期 会員動向

(平成27年3月)

総会員数		正会員						賛助会員					
年月	月末数	会員数	新入	転入	転出	退会	編出・入	会員数	新入	転入	転出	退会	編入・出
25年度集計	2008	1822	105	16	11	60	-6 0 1	186	7	1	5	6	6 0 -1
H26.4	2010	1825		10	3	3	-1	185			1	1	1
H26.5	2046	1861	38	2	1	3		185					
H26.6	2071	1886	23	3	1			185					
H26.7	2098	1913	29	3	1	4		185					
H26.8	2103	1919	7	2	2	1		184				1	
H26.9	2104	1921	6		2	2		183				1	
H26.10	2125	1942	18	5	1	1		183					
H26.11	2129	2129	8			4		0					
H26.12	2131	2131	7			5		0					
H27.1	2135	2135	7	4	1	6		0					
H27.2	2130	2130	5		3	7		0					
H27.3	2088	2088	1	3	4	42		0					

新卒新入＝★

3月度	新入会(1名)	小牧 由佳	JR東京総合病院	4 地区	★
	転入(3名)	佐藤 幸光	人間総合科学大学	16 地区	
		長谷川 明彦	鷺谷健診センター	2 地区	
		土屋 仁		6 地区	
	転出(4名)	後藤 朋子	聖路加国際病院 →宮城県へ	2 地区	
		下田 裕一	結核予防会第一健康相談所 →長野県へ	1 地区	
		吉川 春美	上板橋病院 →神奈川県へ	9 地区	
		山邊 康洋	勝田台病院 →千葉県へ	14 地区	
	退会(42名)	安部 真治	首都大学東京健康福祉学部	6 地区	
		青山 幹雄	(株)IHI本社健康支援センター	1 地区	
		浅沼 祥子		9 地区	
		石原 光男	東健メディカルクリニック	6 地区	
		伊藤 浩子	愛誠病院	9 地区	
		上野 哲雄	公立昭和病院	12 地区	
		上平 勉	三愛会総合病院	16 地区	
		氏平 治	荒川区保健所健康推進課成人健診係	6 地区	
		小笠原 哲	独立行政法人国立病院機構高崎病院	16 地区	
		小野 美子	メディカルサテライト八重洲クリニック	2 地区	
		金谷 信一	東京女子医科大学病院	3 地区	
		亀田 辰夫	江戸川橋診療所	3 地区	
		鴨川 悟	大野中央病院	14 地区	
		河瀬 真依子	世田谷区保健センター	11 地区	
		笛木 由貴	みさと健和病院	16 地区	
		桐原 駿	三井記念病院	1 地区	
		後藤 俊文		13 地区	
		＊ ＊ ＊ ＊	＊ ＊ ＊ ＊ ＊	9 地区	未掲載希望
		斉藤 弘	(財)全日本労働福祉協会	8 地区	
		坂井 茂夫	東京労災病院	8 地区	
		佐々木 清三	東洋医学研究所付属クリニック	4 地区	
		佐藤 正義	公立阿伎留医療センター	13 地区	
		篠塚 雅克	医療法人弘仁会板倉病院	14 地区	
		篠崎 利幸	東京都済生会中央病院	4 地区	
		菅原 則明	高島平中央総合病院	9 地区	
		鈴木 峯岐	自衛隊中央病院	11 地区	

		高橋 芳弘	医療法人財団川野病院	13 地区	
		高村 晃弘	医療法人財団良友会 タウンクリニック	13 地区	
		戸賀瀬 等	葛西みなみ診療所	4 地区	
		徳本 広昭	板橋区医師会病院	9 地区	
		新妻 邦雄	同愛記念病院	7 地区	
		肥土 彰男	及川医院	15 地区	
		福地 達夫	NTT東日本関東病院	8 地区	
		本郷 由佳	三井タワークリニック	2 地区	
		松村 善雄	日本医科大学付属病院	5 地区	
		宮崎 勝利	東京医科大学病院	13 地区	
		三浦 靖則		14 地区	
		三井 美佐	新宿海上ビル診療所	4 地区	
		三輪 一二三	オリエンタル上野健診センター	2 地区	
		望月 安雄	日本医療科学大学保健医療学部	13 地区	
		山口 廣	中央三井信託銀行本店 健康推進センター	2 地区	
		山川 治美	長谷工コーポレーション・長谷工クリニック	4 地区	

「東京放射線」7・8月合併号のお知らせ

平成23年度より予算の弾力的な運用の提案により「東京放射線」7・8月号を合併号とさせていただきます。

発行日は7月初旬を予定しております。

会員の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

編集委員会

学術講演会・研修会等の開催予定

日時、会場等詳細につきましては、会誌でご案内しますので必ず確認してください。

平成27年度

1. 学術研修会
 - ☆第14回サマーセミナー 平成27年 8月29日 (土)
 - 第18回メディカルマネジメント研修会 平成27年11月
 - ☆第14回ウインターセミナー 平成28年 1月
 2. きめこまかな生涯教育
 - 第56回きめこまかな生涯教育 平成27年10月
 - 第57回きめこまかな生涯教育 平成28年 2月
 - ☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー
 - 第46回日暮里塾ワンコインセミナー 平成27年 6月12日 (金)
 - 第47回日暮里塾ワンコインセミナー (平成27年度フレッシューズセミナー合同開催) 平成27年 6月14日 (日)
 - 第48回日暮里塾ワンコインセミナー<学術教育が行く/入会促進> 平成27年 7月24日 (金)
 - ☆4. 第13回ベイシエントケア学術大会 平成27年 6月27日 (土)
 - ☆5. 第15回東放技・東京部会合同学術講演会 平成27年 9月17日 (木)
 6. 集中講習会
 - 第 8 回MRI集中講習会 平成28年 2月
 - ☆7. 支部研修会
 - 城東支部研修会 平成27年 7月16日 (木)
 - 城西・城南・城北支部研修会
 8. 地区研修会
 9. 特別委員会研修会
 - 災害対策委員会研修会
 10. 地球環境保全活動
 - 日暮里駅前清掃活動 平成27年 7月20日 (祝)
 - 荒川河川敷清掃活動
 - 富津海岸清掃活動
- ※公益社団法人東京都診療放射線技師会 第66回定期総会 平成27年 6月27日 (土)
- 関連団体
- 超音波画像研究会 エコーの寺子屋 平成27年 5月 8日 (金)～8月26日 (水)
 - 平成27年度 東京都がん検診センター マンモグラフィ研修会 (読影補助編) 平成27年 6月11日 (木)、12日 (金)
 - 平成27年度フレッシューズセミナー (第47回日暮里塾ワンコインセミナー合同開催) 平成27年 6月14日 (日)
 - 平成27年度診療放射線技師基礎技術講習「一般撮影」 平成27年 7月12日 (日)
 - 平成27年度第1回業務拡大に伴う統一講習会 (南関東) 平成27年 7月18日 (土)～19 (日)

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)

診療放射線学科専任教員募集

東京電子専門学校

医療・コンピュータ・電子の総合学園、創立69年の伝統と4省認定校

募集対象者：診療放射線技師（臨床実務経験5年以上）、教育経験あればなお可

募集人員：若干名

学校名：東京電子専門学校

住所：〒170-8418 東京都豊島区東池袋3丁目6番1号

待遇：経歴、資格、前給等を考慮して本校規定により優遇
賞与（昨年度実績5.45月）、交通費支給

勤務・休日：9:00～17:00（実働7時間）、週休2日（土日祭休）休出は代休有、半日有給制度有

社会保険：社会保険完備（私学共済）

宿舍の有無：なし

応募方法：履歴書（写）、職務経歴書、資格者証のコピー（必要なもののみ）、通勤可能な方、
担当できる教科（可能であればお知らせください）

担当者：脇坂 哲夫 E-mail: wakisaka@tokyo-ec.ac.jp

TEL: 03 (3982) 3131 (大代表) FAX: 03 (3980) 6404

立正佼成会附属佼成病院

募集対象者：診療放射線技師 若干名

雇用形態：常勤

勤務先：〒166-0012 東京都杉並区和田2-25-1 TEL:03-3383-1281(代) FAX:03-3382-8972

業務内容：一般撮影、CT(64列)2台、MRI(1.5T、3T)、X線TV、血管撮影2台、マンモグラフィ、
骨密度測定、外科用Cアーム、ポータブル、核医学

就業時間：日勤：8時30分～17時10分 当直業務有

休日：4週8休制

給与：月額210,490円以上（各種手当有、前職考慮）

保険：社会保険完備

宿舍の有無：なし（住宅手当有）

応募方法：下記担当者に電話もしくはE-mailで連絡の上、履歴書（写真付）・職務経歴書・
資格免許証を郵送してください。

担当者：藤田修弘（総務課） E-mail: nobuhiro@kosei-hp.or.jp

Postscript

新 交通管理システムを利用したさまざまなシステムが進化している。これらのシステムは、人や車からの情報と道路上に設置したレーダーやカメラで収集した情報を相互交換して、安全で無駄のない交通を構築することを目的としたシステムである。

その中には安全運転を支援する「歩行者等支援情報通信システム」や「安全運転支援システム」などがあり、身障者のために青信号の延長、見通しの悪い道路での危険予知が代表例である。また車の装備として注目が高まっている予防安全装置では、衝突被害軽減ブレーキ、車線はみ出し警報（制御）などがあり、実装している車両も増えている。その他にも、踏み間違い衝突防止や前車に追従する機能などメーカーが競って開発している。

もちろん過信してはいけないし、自身の判断で運転することを前提にしている。とはいえ、便利になったものである。自動走行システムの研究開発のニュースも耳にしたが近い将来の実用が現実となっている感がある。

なによりも、社会問題化している自動車専用道路を含めた逆走防止策を考案して、危険を未然に防ぎ生活支援をいていただきたい。

<kegani>



■ 広告掲載社

(株)グリーンメディカル
コニカミノルタヘルスケア(株)
GEヘルスケア・ジャパン
東京電子専門学校
東芝メディカルシステムズ(株)
富士フイルムメディカル(株)
(株)森山X線用品
立正佼成会附属佼成病院

東京放射線 第62巻 第6号

平成27年5月25日 印刷（毎月1回1日発行）

平成27年6月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号

〒116-0013 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人 東京都診療放射線技師会

会長 篠原 健一

編集代表 浅沼 雅康

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <http://www.tart.jp/>

事務所 執務時間 月～金 9:30～17:00

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日までは執務いたしません

電話・FAX 東京 (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

内藤哲也

岩井譜憲

森 美加

中谷 麗

柴山豊喜

平田充弘

高橋克行